

R05年度末ver.02
Date:2024/03/25

資料4-2

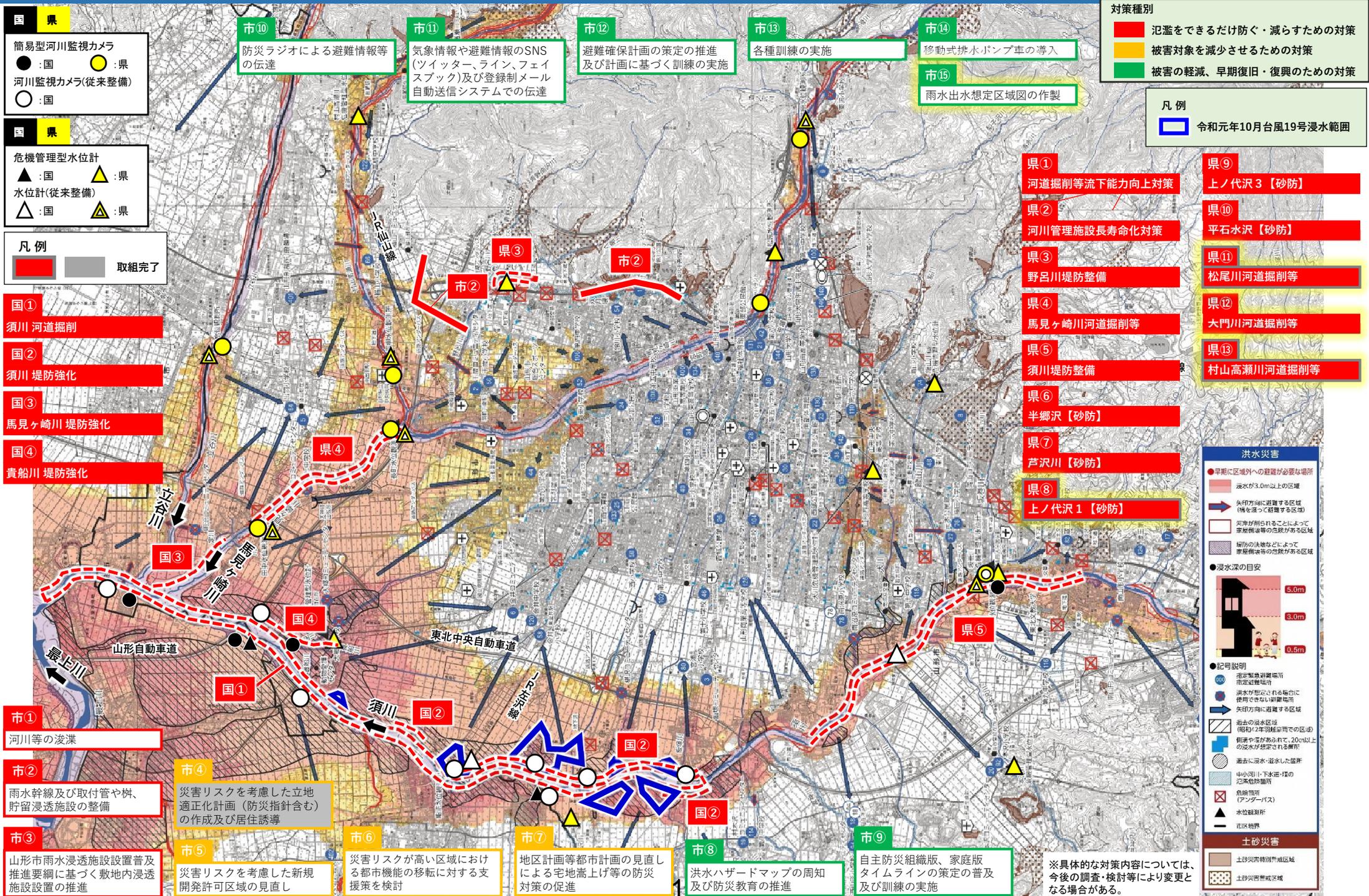
流域治水プロジェクトの取組状況マップ

最上川流域治水協議会

○新規追加や、更新・変更
した箇所の凡例

	国・県	市町村
R5に取組追加・変更	県⑫ 大門川河道掘削等	町⑤ 大雨を想定した防災訓練の実施
R5に取組完了	国① 堤防整備	町⑩ 複合的なハザードマップの作成（ため池の追加）

流域治水取組状況マップ【山形市】



国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

凡例

取組完了

- 国① 須川 河道掘削
- 国② 須川 堤防強化
- 国③ 馬見ヶ崎川 堤防強化
- 国④ 貴船川 堤防強化

市① 河川等の浸漕

市② 雨水幹線及び取付管や樹、貯留浸透施設の整備

市③ 山形市雨水浸透施設設置普及推進要綱に基づく敷地内浸透施設設置の推進

市④ 災害リスクを考慮した立地適正化計画(防災指針含む)の作成及び居住誘導

市⑤ 災害リスクを考慮した新規開発許可区域の見直し

市⑥ 災害リスクが高い区域における都市機能の移転に対する支援策を検討

市⑦ 地区計画等都市計画の見直しによる宅地高上げ等の防災対策の促進

市⑧ 洪水ハザードマップの周知及び防災教育の推進

市⑨ 自主防災組織版、家庭版タイムラインの策定の普及及び訓練の実施

市⑩ 防災ラジオによる避難情報等の伝達

市⑪ 気象情報や避難情報のSNS(ツイッター、ライン、フェイスブック)及び登録制メール自動送信システムでの伝達

市⑫ 避難確保計画の策定の推進及び計画に基づく訓練の実施

市⑬ 各種訓練の実施

市⑭ 移動式排水ポンプ車の導入

市⑮ 雨水出水想定区域図の作製

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

令和元年10月台風19号浸水範囲

- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 野呂川堤防整備
- 県④ 馬見ヶ崎川河道掘削等
- 県⑤ 須川堤防整備
- 県⑥ 半郷沢【砂防】
- 県⑦ 芦沢川【砂防】
- 県⑧ 上ノ代沢1【砂防】
- 県⑨ 上ノ代沢3【砂防】
- 県⑩ 平石水沢【砂防】
- 県⑪ 松尾川河道掘削等
- 県⑫ 大門川河道掘削等
- 県⑬ 村山高瀬川河道掘削等

洪水災害

- 早期に区域外への避難が必要な場所
- 浸水が3.0m以上の区域
- 矢印方向に避難する区域(橋を渡って避難する区域)
- 避難が制約されることによる避難経路等の危険がある区域
- 橋脚の決壊などによって避難経路等の危険がある区域

● 浸水深の目安

- 5.0m
- 3.0m
- 0.5m

● 記号説明

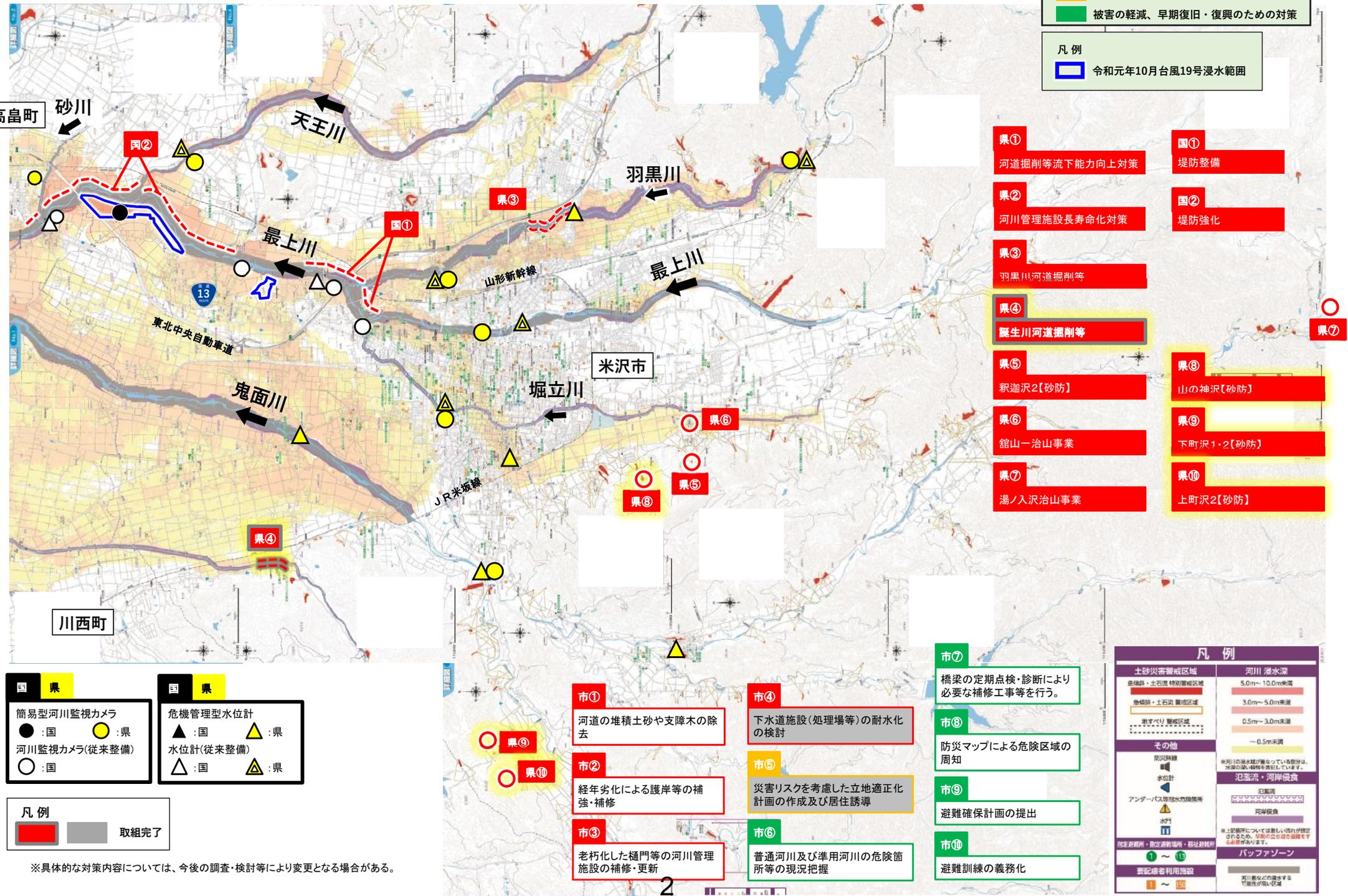
- 指定緊急避難場所
- 洪水が想定される場合に使用できない避難場所
- 矢印方向に避難する区域
- 過去の浸水区域(昭和42年以降の災害での区域) 避難や高がなされて、20cm以上の浸水が想定される場所
- 過去に浸水・凍水した箇所
- 山形県下水道47市の危険箇所
- 危険箇所(アンダーパス)
- 水位観測所
- 市区境界

土砂災害

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【米沢市】



対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 令和元年10月台風19号浸水範囲

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 県①
河道掘削等流下能力向上対策 | 国①
堤防整備 |
| 県②
河川管理施設長寿命化対策 | 国②
堤防強化 |
| 県③
羽黒川河道掘削等 | |
| 県④
誕生川河道掘削等 | 県⑦ |
| 県⑤
釈迦沢2【砂防】 | 県⑧
山の神沢【砂防】 |
| 県⑥
館山一治山事業 | 県⑨
下町沢1・2【砂防】 |
| 県⑦
湯ノ入沢治山事業 | 県⑩
上町沢2【砂防】 |

国	県
● :国	● :県
○ :国	○ :県
▲ :国	▲ :県
△ :国	△ :県

凡例

- 取組完了

- | | |
|------------------------------------|---|
| 市①
河道の堆積土砂や支障木の除去 | 市④
下水道施設(処理場等)の耐水化の検討 |
| 市②
経年劣化による護岸等の補強・補修 | 市⑤
災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導 |
| 市③
老朽化した樋門等の河川管理施設の補修・更新 | 市⑥
普通河川及び準用河川の危険箇所等の現況把握 |

- | |
|---------------------------------------|
| 市⑦
橋梁の定期点検・診断により必要な補修工事を行う。 |
| 市⑧
防災マップによる危険区域の周知 |
| 市⑨
避難確保計画の提出 |
| 市⑩
避難訓練の義務化 |

凡例

土砂災害警戒区域	河川 浸水深
危険度・土石流 特別警戒区域	5.0m~10.0m未満
危険度・土石流 警戒区域	3.0m~5.0m未満
地すべり 警戒区域	0.5m~3.0m未満
その他	~0.5m未満
河川監視カメラ	河川監視カメラ
水位計	水位計
アンダーパス等治水施設	アンダーパス等治水施設
指定避難所・指定避難場所・福祉避難所	指定避難所・指定避難場所・福祉避難所
要配慮者利用施設	要配慮者利用施設
	パフアゾーン

※河川の浸水深が異なる部分がある場合は、浸水深が異なる部分を示します。
 ※上記施設については敷地内での浸水防止対策が実施されている場合があります。
 ※パフアゾーンについては敷地内での浸水防止対策が実施されている場合があります。

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【鶴岡市】

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ●：国 ○：国
 ●：県 ○：県

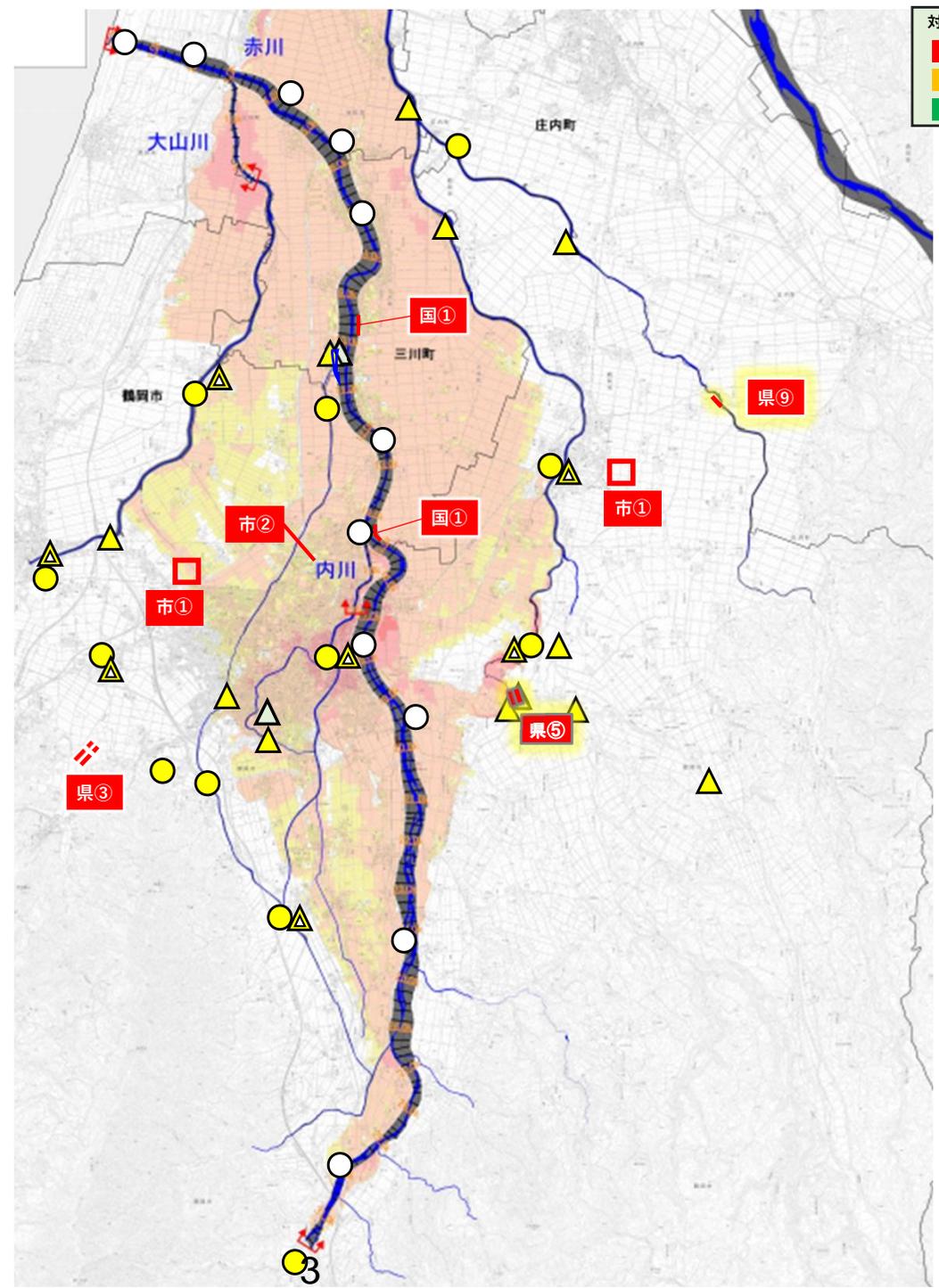
河川監視カメラ(従来整備)
 ○：国

国 県

危機管理型水位計
 ▲：国 ▲：県

水位計(従来整備)
 △：国 △：県

- 市①**
下水道施設（処理場等）の耐水化の検討
- 市②**
雨水幹線整備
- 市③**
揚排水施設整備事業
- 市④**
田んぼダム事業の推進（改良区・地元組織との連携）
- 市⑤**
災害時の建設業組合との排水ポンプ連携体制
- 市⑥**
災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導
- 市⑦**
要配慮者利用施設避難確保計画の作成促進
- 市⑧**
洪水ハザードマップの整備・活用
- 市⑨**
河川タイムラインの整備
- 市⑩**
内水ハザードマップの整備



対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

■ 令和2年7月豪雨浸水範囲

凡例

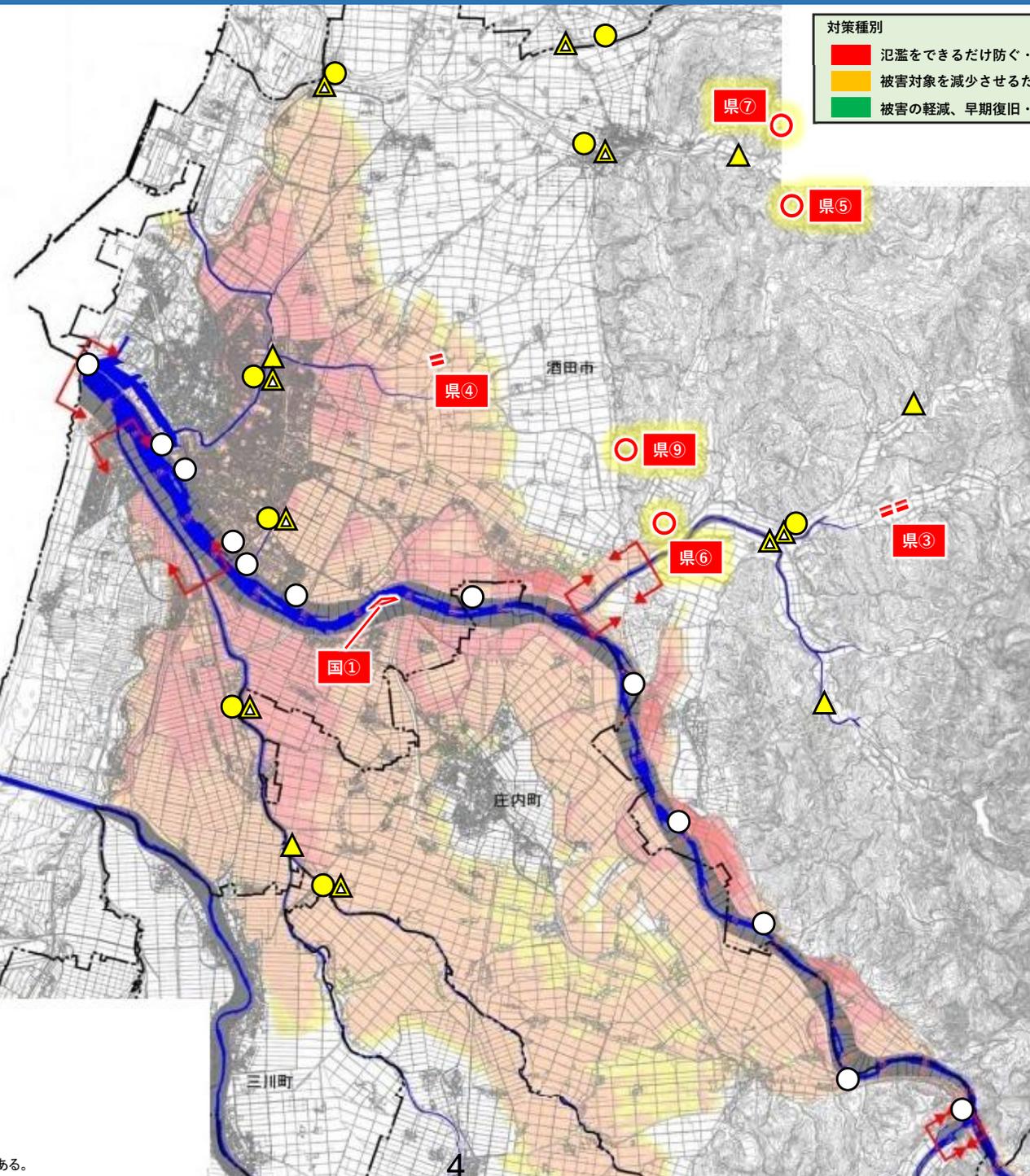
■ 取組完了

- 国①**
赤川河道掘削
- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策
- 県③**
湯尻川河道掘削等
- 県④**
矢引川河道掘削等
- 県⑤**
黒瀬川堤防整備
- 県⑥**
湯温海3【砂防】
- 県⑦**
越沢川4【砂防】
- 県⑧**
槇の代【地すべり】
- 県⑨**
京田川河道掘削等
- 県⑩**
かんこ台沢【砂防】
- 県⑪**
大波渡川【砂防】
- 県⑫**
西目【地すべり】

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【酒田市】

- 市①**
雨水ポンプ場の耐水化
- 市②**
雨水幹線や排水施設の整備
- 市③**
田んぼダム取り組みへの支援及び土地改良事業による田んぼダムの取り組み
- 市④**
災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導
- 市⑤**
ハザードマップ更新（随時）
- 市⑥**
タイムライン詳細化、地域の参画
- 市⑦**
マイ・タイムライン普及促進
- 市⑧**
避難確保計画作成指導
- 市⑨**
防災ラジオ頒布拡大
- 市⑩**
要配慮者のホテル及び旅館への自主避難・早期避難支援制度
- 市⑪**
各種SNSでの防災情報の発信
- 市⑫**
土のうの事前配備
- 市⑬**
自主防災組織資機材等整備に対する補助
- 市⑭**
自治会、自主防災組織が実施する訓練への支援
- 市⑮**
状況の変化に合わせたため池ハザードマップの更新



対策種別	
	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	被害対象を減少させるための対策
	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例	
	取組完了
	

- 国①**
河道掘削事業
- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策
- 県③**
中野俣川堤防整備
- 県④**
新井田川河道掘削等
- 県⑤**
女殺沢川【砂防】
- 県⑥**
東光坊沢【砂防】
- 県⑦**
日向川【火山砂防】
- 県⑧**
君畑地すべり防止事業【治山】
- 県⑨**
長五郎沢【砂防】

国 県	
●	○
●	●
○	○
河川監視カメラ(従来整備)	
○	○

国 県	
▲	▲
▲	▲
水位計(従来整備)	
▲	▲
▲	▲

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【新庄市】

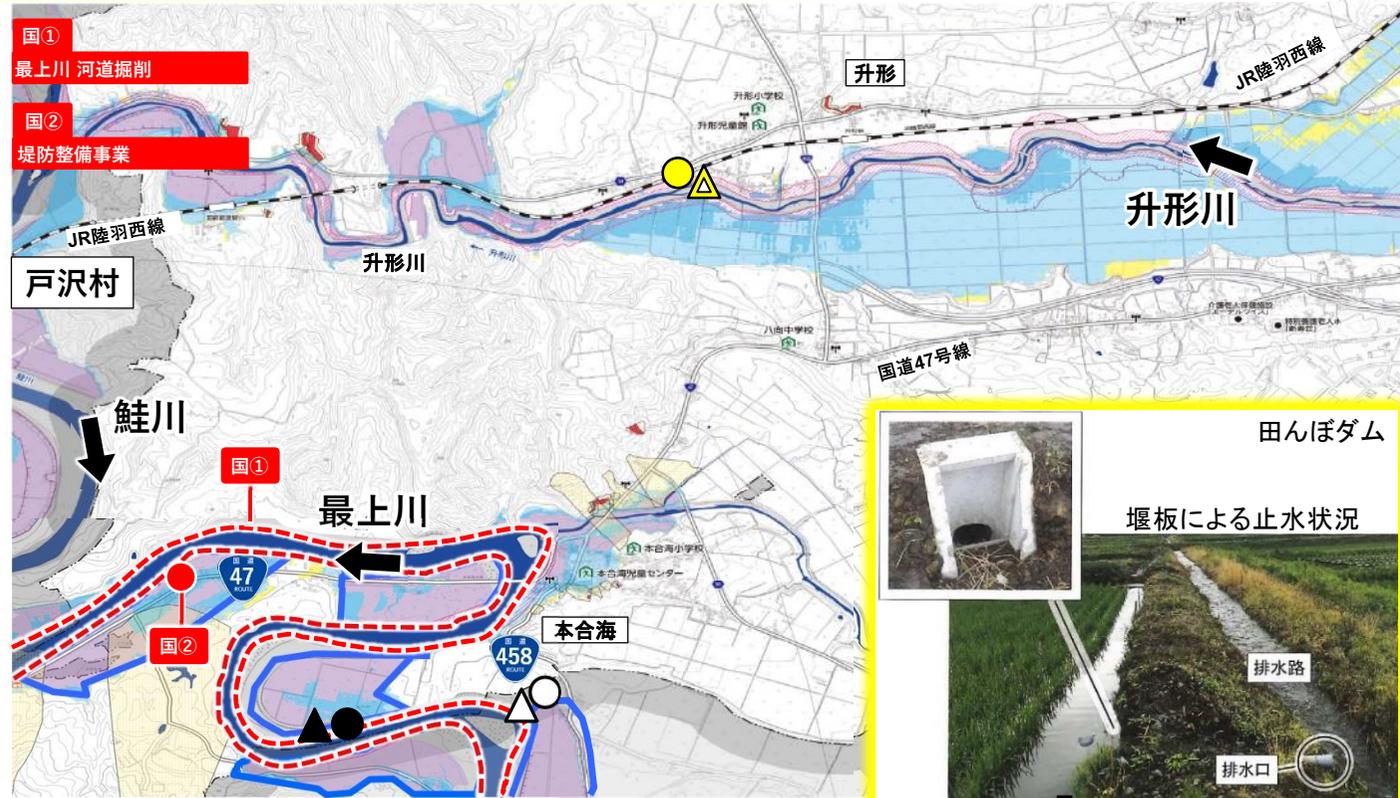
- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例
 令和2年7月豪雨浸水範囲

- 国 県**
- 簡易型河川監視カメラ
 ● :国 ○ :県
 河川監視カメラ(従来整備)

- 国 県**
- 危機管理型水位計
 ▲ :国 △ :県
 水位計(従来整備)

- 市①**
 雨水幹線整備
- 市②**
 田んぼダムの取り組みへの支援
- 市③**
 災害リスクを考慮した立地適正化計画に基づく居住誘導
- 市④**
 自主防災組織、町内会に対するマイタイムライン作成支援
- 市⑤**
 ため池ハザードマップの作成
- 市⑥**
 ハザードマップの改訂
- 市⑦**
 内水浸水想定区域図、雨水出水浸水想定区域図の作成
- 市⑧**
 住民参加型による防災訓練の実施
- 市⑨**
 要配慮者施設の避難確保計画
- 市⑩**
 個別避難計画の策定
- 市⑪**
 本合海内水排水ポンプ更新



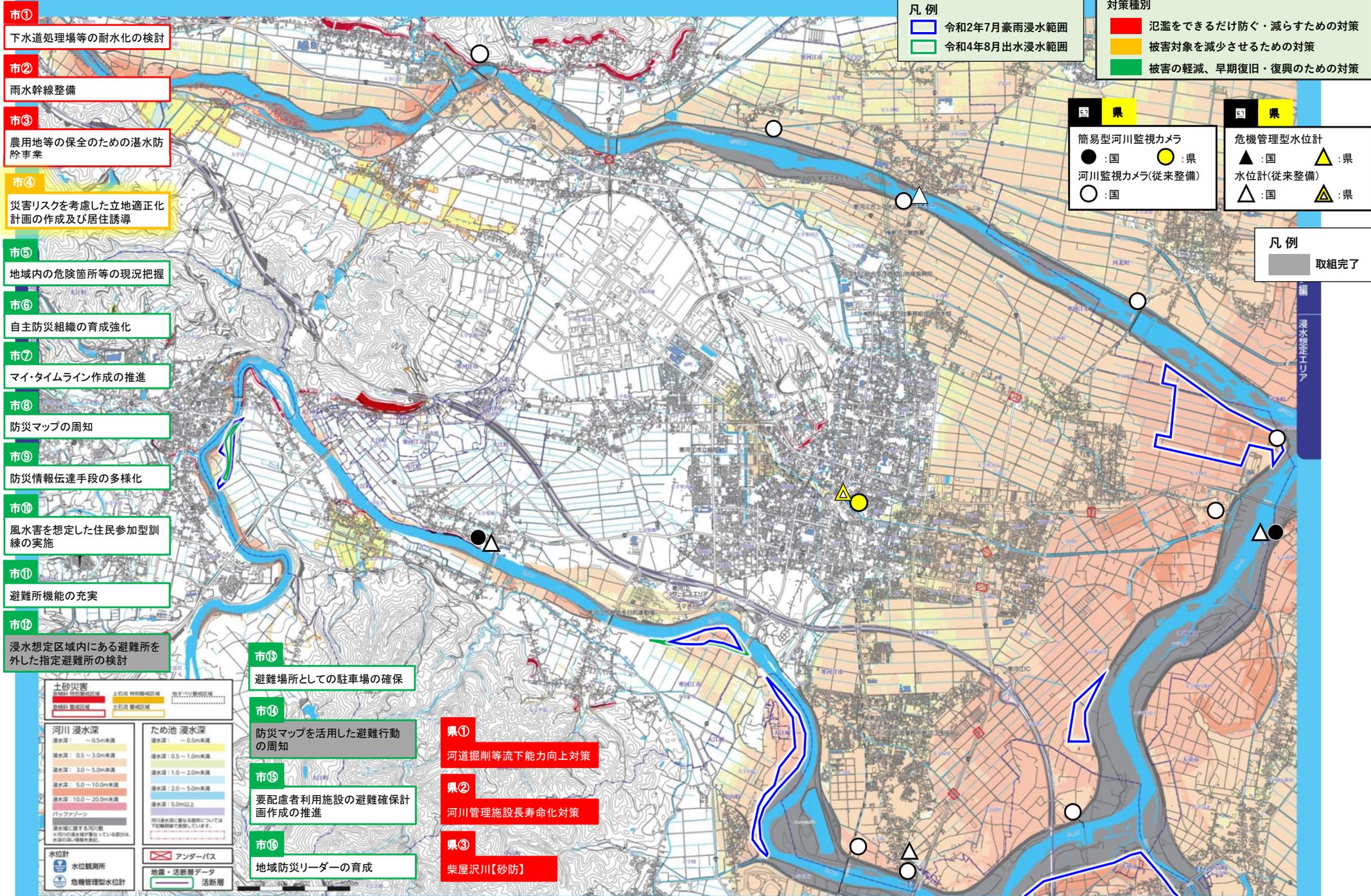
- 県①**
 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
 河川管理施設長寿命化対策
- 県③**
 指首野川河道掘削等
- 県④**
 泉田川【砂防】
- 県⑤**
 大以良川 治山事業



バックホウによる畦畔の嵩上げ

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【寒河江市】



流域治水取組状況マップ【上山市】

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 ○ : 国 ○ : 県

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 △ : 国 △ : 県

凡例

取組完了

市①
河川の維持・浚渫

市②
下水処理施設の耐水化

市③
雨水幹線整備

市④
上山市雨水流出抑止施設計画規模及び維持管理に関する要綱の作成

市⑤
災害リスクを考慮した立地適正化計画（防災指針含む）の作成及び居住誘導

県①
河道掘削等流下能力向上対策

県②
河川管理施設長寿命化対策

県③
荒町川河道掘削等

県④
南沢【砂防】

県⑤
入沢【砂防】

県⑥
蔵王川【火山砂防】

県⑦
鳴の谷内【地すべり】

県⑧
梅ヶ平山【地すべり】

県⑨
境【地すべり】

市⑥
災害時情報伝達手段（緊急速報メール、防災ラジオ、市HP、広報者等）の充実

市⑦
防災に関する講習会の開催、防災資料の助成等

市⑧
住民参加型による防災訓練の実施

市⑨
洪水・土砂災害ハザードマップを製作し、全戸配布

市⑩
避難確保計画の策定の推進及び計画に基づく訓練の実施

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

土砂災害 特別警戒・警戒エリア 凡例

土石流 特別警戒区域 急傾斜 特別警戒区域
 土石流 警戒区域 急傾斜 警戒区域

地すべり 警戒区域 活動層（目安）

洪水災害 凡例

浸水深：～0.5m未満 浸水深：5.0m～10.0m未満
 浸水深：0.5m～3.0m未満 浸水深：10.0m～20.0m以上
 浸水深：3.0m～5.0m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域 凡例

河岸浸食 氾濫流

避難場所・避難所・アンダーパス 凡例

①～⑤ 避難場所・避難所
 ③～⑥ 福祉避難所
 アンダーパス

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【村山市】

凡例
 令和2年7月豪雨浸水範囲

国 県
 簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 ○ : 国 ○ : 県
 河川監視カメラ(従来整備)

国 県
 危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 △ : 国 △ : 県
 水位計(従来整備)

県①
 河道掘削等流下能力向上対策

県②
 河川管理施設長寿命化対策

県③
 大旦川 堤防整備、調節池等

県④
 宮沢【砂防】

県⑤
 桶岡沢5・6【砂防】

県⑥
 小松沢2【砂防】

県⑦
 下水道施設(処理場等)の耐水化

県⑧
 溪永沢1・3【砂防】

国①
 堤防整備

国②
 分水路整備

国③
 遊水地改良

国④
 堤防強化

国⑤
 河道掘削

市①
 河川内の堆積土砂の撤去

市②
 災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導

市③
 新しく造成された住宅地への防災行政無線スピーカーの設置

市④
 市民の生活様式にあった多種多様な情報伝達手段の検討

市⑤
 マイ・タイムラインの普及・促進

市⑥
 全戸配布している防災マップ(ハザードマップ)の周知

市⑦
 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の推進

対策種別
 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 被害対象を減少させるための対策
 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例
 取組完了

市①
 河川内の堆積土砂の撤去

市②
 災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導

市③
 新しく造成された住宅地への防災行政無線スピーカーの設置

市④
 市民の生活様式にあった多種多様な情報伝達手段の検討

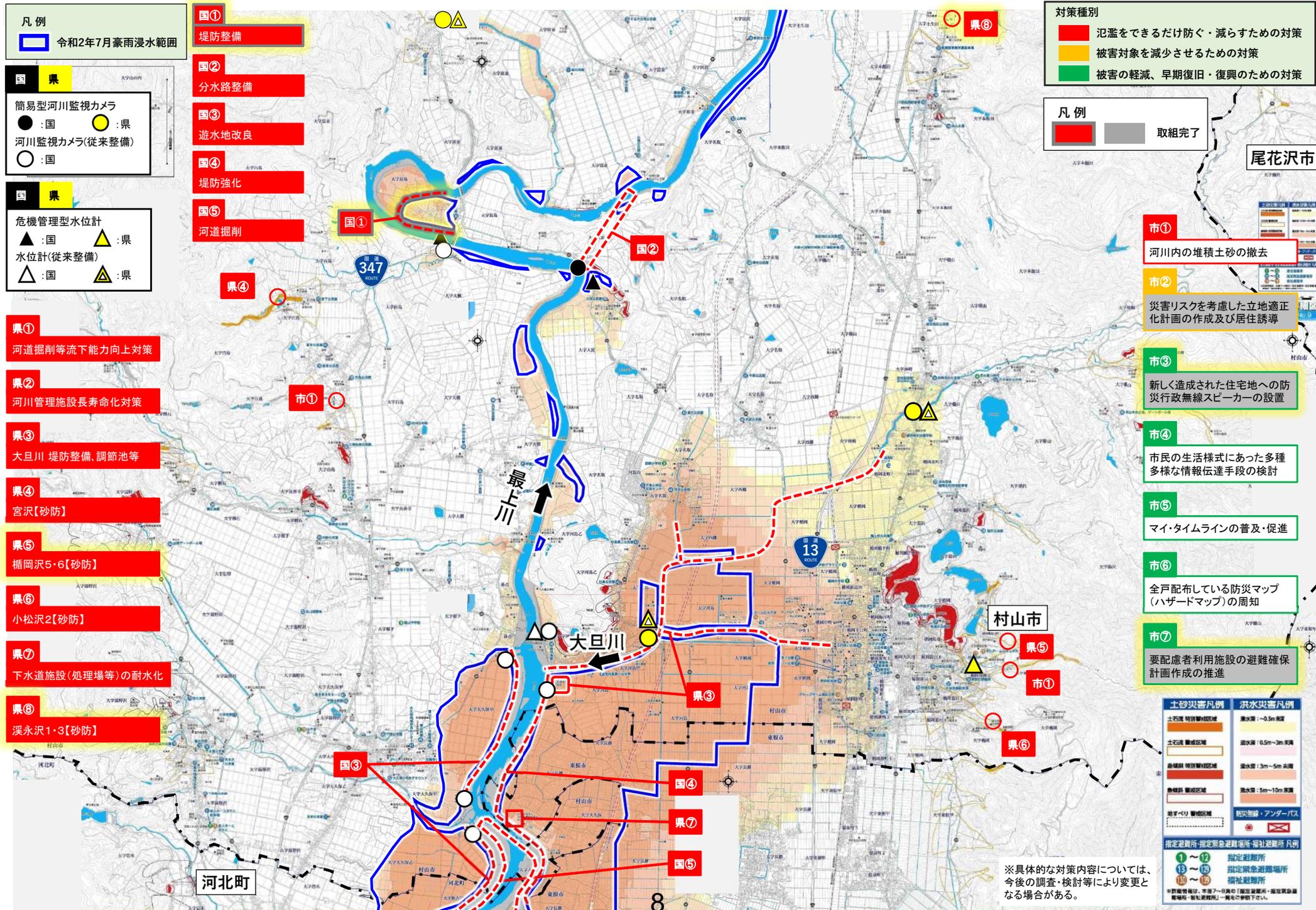
市⑤
 マイ・タイムラインの普及・促進

市⑥
 全戸配布している防災マップ(ハザードマップ)の周知

市⑦
 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の推進

土砂災害凡例	洪水災害凡例
土石流 特別警戒区域	浸水深: ~0.5m未満
土石流 警戒区域	浸水深: 0.5m~3m未満
土石流 特別警戒区域	浸水深: 3m~5m未満
土石流 警戒区域	浸水深: 5m~10m未満
浸水予り 警戒区域	指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所 凡例
浸水予り 警戒区域	①~⑫ 指定避難所
浸水予り 警戒区域	⑬~⑯ 指定緊急避難場所
浸水予り 警戒区域	⑰~⑳ 福祉避難所

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。



流域治水取組状況マップ【長井市】

対策種別	
■	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
■	被害対象を減少させるための対策
■	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

国	県
●	○
○	○

簡易型河川監視カメラ
● :国 ○ :県
河川監視カメラ(従来整備)
○ :国 ○ :県

国	県
▲	▲
△	△

危機管理型水位計
▲ :国 ▲ :県
水位計(従来整備)
△ :国 △ :県

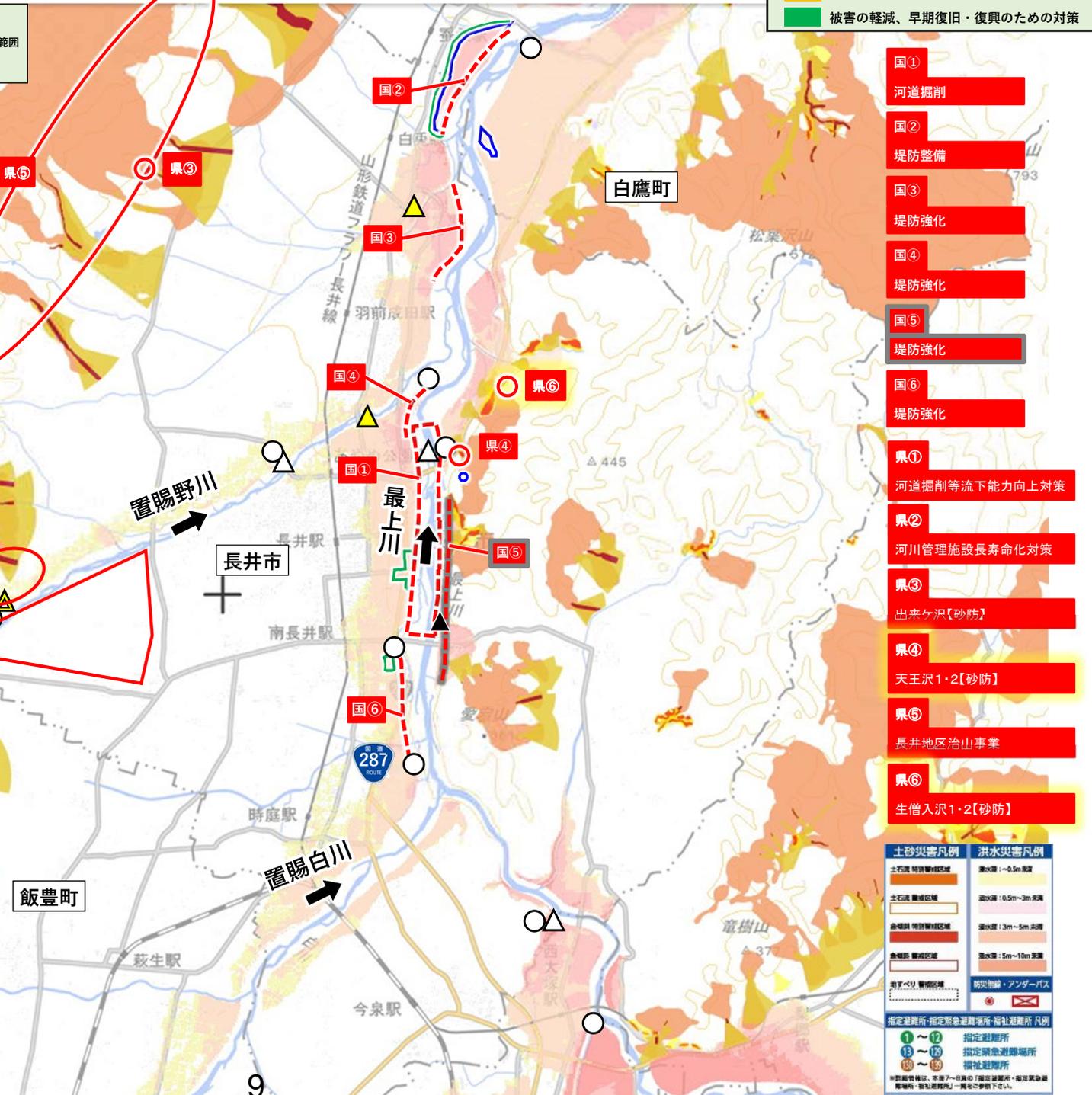
凡例	
 	令和元年10月台風19号浸水範囲
 	令和4年8月出水浸水範囲

凡例	
	取組完了
	取組完了

- 市①** 市管理河川の定期的な浚渫
- 市②** 河川監視システムの構築、活用
- 市③** 河川の改修
- 市④** 下水道施設(処理場等)の耐水化計画の検討、個別施設計画
- 市⑤** 田んぼダムへの取組への支援
- 市⑥** 災害リスクを考慮した立地適正化計画に基づく居住誘導
- 市⑦** 指定避難所、指定緊急避難場所の安全性、居住性の確保
- 市⑧** 避難所等への避難通路の確保
- 市⑨** 緊急情報システム機能の強化
- 市⑩** 内水ハザードマップの作成

- 市⑪** 浸水想定区域内における地区 タイムラインの策定支援、訓練の実施
- 市⑫** 浸水想定区域内におけるまるとまごちことハザードマップの作成支援
- 市⑬** 自主防災組織の防災力の向上
- 市⑭** 避難行動要支援者の個別計画策定支援
- 市⑮** 浸水想定区域内の要配慮者施設の避難確保計画の策定支援
- 市⑯** 地区・自主防災会における防災研修の実施
- 市⑰** 指定避難所、指定緊急避難場所の防災機能強化
- 市⑱** 浸水想定区域内における地区防災訓練の実施
- 市⑲** 地域防災センターの設置

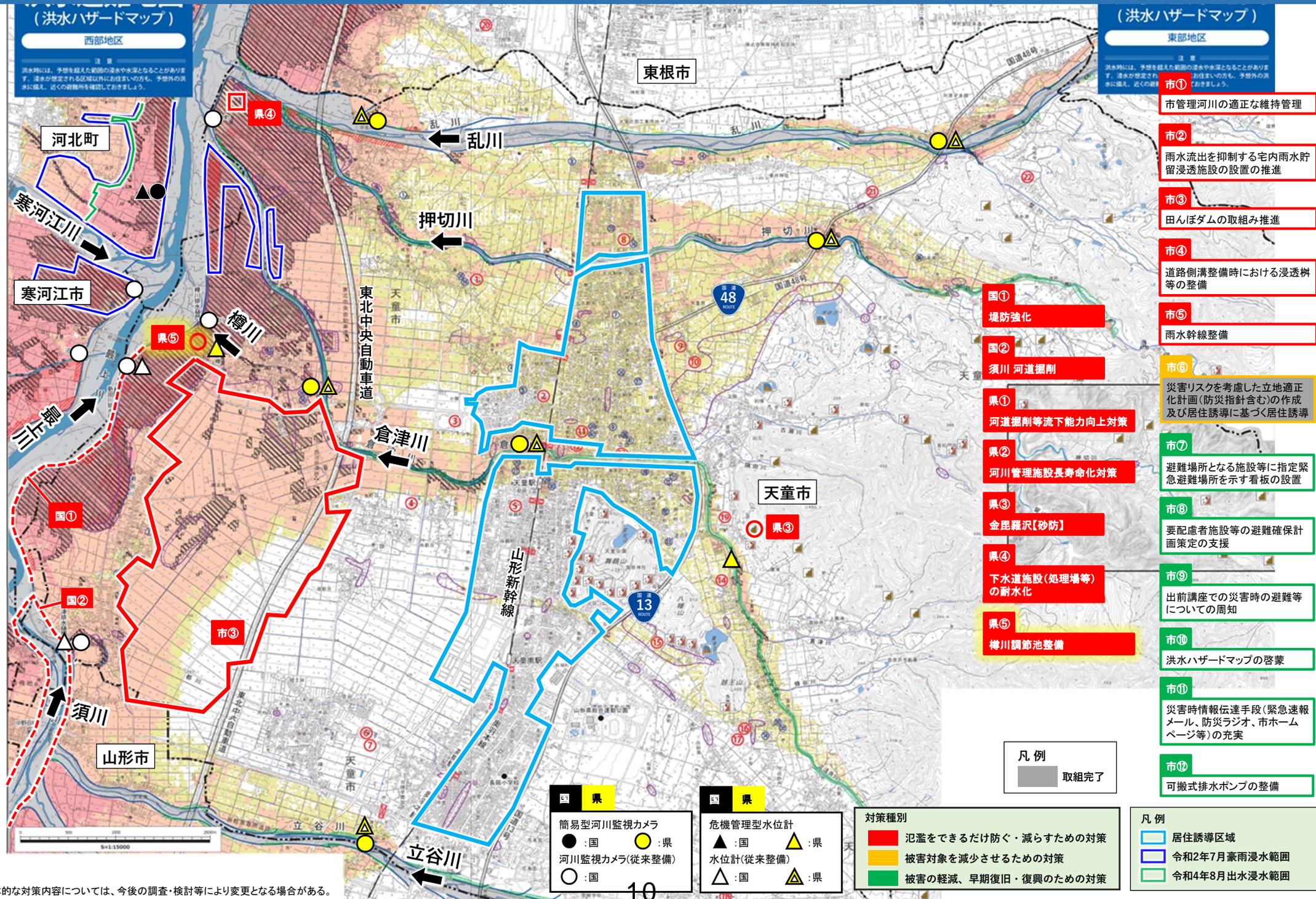
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。



- 国①** 河道掘削
- 国②** 堤防整備
- 国③** 堤防強化
- 国④** 堤防強化
- 国⑤** 堤防強化
- 国⑥** 堤防強化
- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 河川管理施設長寿命化対策
- 県③** 出来ヶ沢【砂防】
- 県④** 天王沢1・2【砂防】
- 県⑤** 長井地区治山事業
- 県⑥** 生僧入沢1・2【砂防】

土砂災害凡例	洪水災害凡例
土石流 特別警戒区域	浸水深 1~0.5m未満
土石流 警戒区域	浸水深 0.5m~3m未満
土石流 軽微警戒区域	浸水深 3m~5m未満
土石流 軽微警戒区域	浸水深 5m~10m未満
土石流 軽微警戒区域	浸水深 10m以上
指定避難所	指定緊急避難場所
指定避難所	指定緊急避難場所
指定避難所	指定緊急避難場所

流域治水取組状況マップ【天童市】



(洪水ハザードマップ)
西部地区

注意
洪水時には、予想を超える範囲の浸水や水害となることがあります。浸水が想定される区域以外にお住まいの方も、予想外の洪水に備え、近隣の避難所を確認しておきましょう。

(洪水ハザードマップ)
東部地区

注意
洪水時には、予想を超える範囲の浸水や水害となることがあります。浸水が想定される区域以外にお住まいの方も、予想外の洪水に備え、近隣の避難所を確認しておきましょう。

- 市管理河川の適正な維持管理
- 市② 雨水流出を抑制する宅内雨水貯留浸透施設の設置の推進
- 市③ 田んぼダムの取組み推進
- 市④ 道路側溝整備時における浸透樹等の整備
- 市⑤ 雨水幹線整備
- 市⑥ 災害リスクを考慮した立地適正化計画(防災指針含む)の作成及び居住誘導に基づく居住誘導
- 市⑦ 避難場所となる施設等に指定緊急避難場所を示す看板の設置
- 市⑧ 要配慮者施設等の避難確保計画策定の支援
- 市⑨ 出前講座での災害時の避難等についての周知
- 市⑩ 洪水ハザードマップの啓蒙
- 市⑪ 災害時情報伝達手段(緊急速報メール、防災ラジオ、市ホームページ等)の充実
- 市⑫ 可搬式排水ポンプの整備

- 国① 堤防強化
- 国② 須川 河道掘削
- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 金屋羅沢【砂防】
- 県④ 下水道施設(処理場等)の耐水化
- 県⑤ 榊川調節池整備

凡例
■ 取組完了

<ul style="list-style-type: none"> 簡易型河川監視カメラ ● : 国 ● : 県 河川監視カメラ(従来整備) ○ : 国 ○ : 県 	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理型水位計 ▲ : 国 ▲ : 県 水位計(従来整備) △ : 国 △ : 県
---	---

対策種別

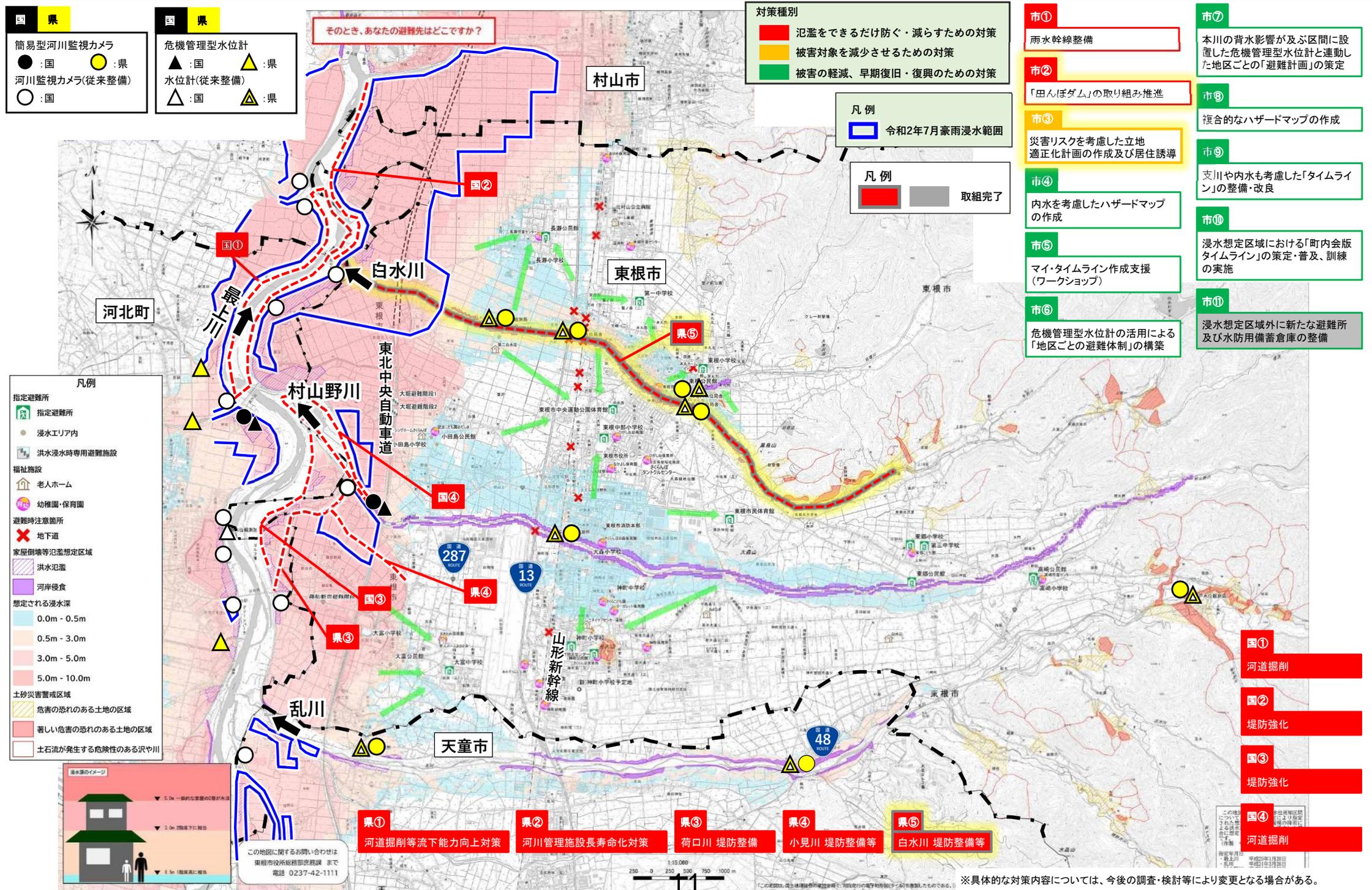
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 居住誘導区域
- 令和2年7月豪雨浸水範囲
- 令和4年8月出水浸水範囲

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【東根市】



- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 凡例**
- 令和2年7月豪雨浸水範囲
 - 取組完了

- 市①** 雨水幹線整備
- 市②** 「田んぼダム」の取り組み推進
- 市③** 災害リスクを考慮した立地適正化計画の作成及び居住誘導
- 市④** 内水を考慮したハザードマップの作成
- 市⑤** マイ・タイムライン作成支援(ワークショップ)
- 市⑥** 危機管理型水位計の活用による「地区ごとの避難体制」の構築
- 市⑦** 本川の背水影響が及ぶ区間に設置した危機管理型水位計と連動した地区ごとの「避難計画」の策定
- 市⑧** 複合的なハザードマップの作成
- 市⑨** 支川や内水も考慮した「タイムライン」の整備・改良
- 市⑩** 浸水想定区域における「町内会版タイムライン」の策定・普及、訓練の実施
- 市⑪** 浸水想定区域外に新たな避難所及び水防用備蓄倉庫の整備

- 国 県**
- 簡易型河川監視カメラ
- : 国
 - : 県
 - : 国
 - : 県
- 河川監視カメラ(従来整備)
- 危機管理型水位計
- ▲ : 国
 - ▲ : 県
 - △ : 国
 - △ : 県

- 凡例**
- 指定避難所
- 指定避難所
 - 浸水エリア内
 - 洪水浸水時専用避難施設
- 福祉施設
- 老人ホーム
 - 幼稚園・保育園
- 避難時注意箇所
- 地下道
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 洪水氾濫
 - 河岸侵食
- 想定される浸水深
- 0.0m - 0.5m
 - 0.5m - 3.0m
 - 3.0m - 5.0m
 - 5.0m - 10.0m
- 土砂災害警戒区域
- 危害の恐れのある土地の区域
 - 著しい危害の恐れのある土地の区域
 - 土石流が発生する危険性のある沢や川

そのとき、あなたの避難先はどこですか？



- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 河川管理施設長寿命化対策
- 県③** 荷口川 堤防整備
- 県④** 小見川 堤防整備等
- 県⑤** 白水川 堤防整備等

- 国①** 河道掘削
- 国②** 堤防強化
- 国③** 堤防強化
- 国④** 河道掘削



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【尾花沢市】

詳細図
No.3

国 県

簡易型河川監視カメラ
● : 国 ● : 県
○ : 国

国 県

危機管理型水位計
▲ : 国 ▲ : 県
△ : 国 △ : 県

国①
最上川 河道掘削

県①
河道掘削等流下能力向上対策

土砂災害凡例	洪水災害凡例
土石流 特別警戒区域	浸水深：～0.5m未満
土石流 警戒区域	浸水深：0.5m～3.0m未満
急傾斜 特別警戒区域	浸水深：3.0m～5.0m未満
急傾斜 警戒区域	浸水深：5.0m～10.0m未満
地すべり 警戒区域	浸水深：10.0m以上
災害注意エリア	アンダーパス
がけ地区	バッファゾーン
指定避難所・一時避難場所・福祉避難所 凡例	
指定避難所	指定避難所
一時避難場所	指定緊急避難場所
福祉避難所	福祉避難所

市②
集落ごとに防災出前講座を開催し、災害時における自主防災組織の機能強化を図る

市③
避難行動要支援者の個別計画を策定し、災害時の高齢者・障がい者等の逃げ遅れを防ぐ

市④
避難所における防災資機材、非常食などの備蓄品の充実を図り、安全な避難所づくり・環境づくりを進める

市①
災害リスクを考慮した立地適正化計画（防災指針含む）の作成及び居住誘導

対策種別
 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 被害対象を減少させるための対策
 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例
 令和2年7月豪雨浸水範囲

凡例
 取組完了

市⑤
災害対応図上訓練を実施し、市・関係機関等の連携による総合的な防災体制の強化を図る

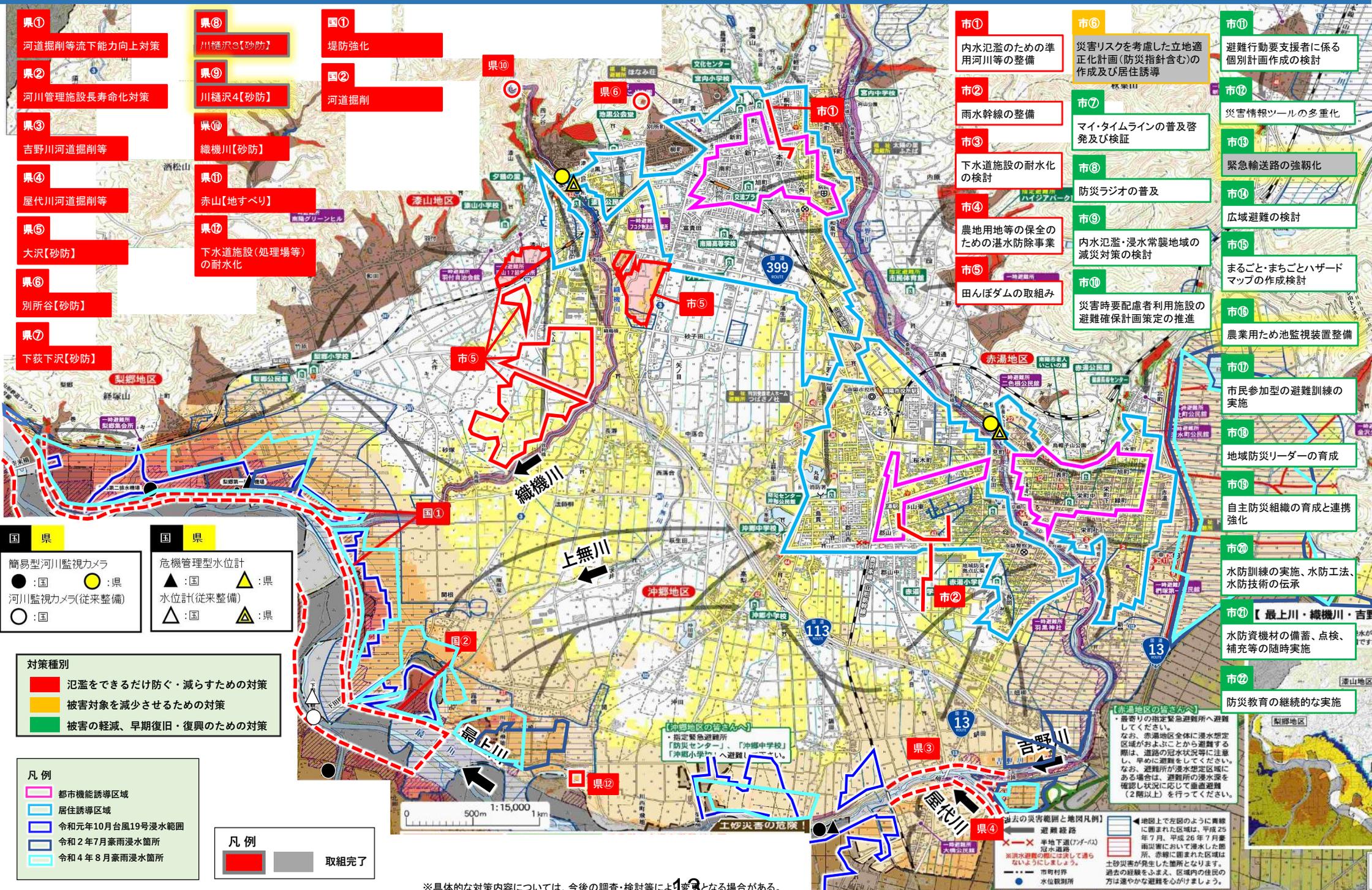
市⑥
自主防災組織代表者宅や災害危険区域エリア内の世帯へ防災行政無線戸別受信機を貸与し、情報伝達の強化を図る

市⑦
市公式LINE等のSNSを積極的に活用し、情報発信の強化を図る

市⑧
自主防災組織向上支援事業により、自主防災組織における防災資機材の購入や防災訓練等の実施を支援し、自主防災組織の強化を図る

土砂災害凡例	洪水災害凡例
土石流 特別警戒区域	浸水深：～0.5m未満
土石流 警戒区域	浸水深：0.5m～3.0m未満
急傾斜 特別警戒区域	浸水深：3.0m～5.0m未満
急傾斜 警戒区域	浸水深：5.0m～10.0m未満
地すべり 警戒区域	浸水深：10.0m以上
災害注意エリア	アンダーパス
がけ地区	バッファゾーン
指定避難所・一時避難場所・福祉避難所 凡例	
指定避難所	指定避難所
一時避難場所	指定緊急避難場所
福祉避難所	福祉避難所

流域治水取組状況マップ【南陽市】



- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 吉野川河道掘削等
- 県④ 屋代川河道掘削等
- 県⑤ 大沢【砂防】
- 県⑥ 別所谷【砂防】
- 県⑦ 下荻下沢【砂防】
- 県⑧ 川樋沢3【砂防】
- 県⑨ 川樋沢4【砂防】
- 県⑩ 織機川【砂防】
- 県⑪ 赤山【地すべり】
- 県⑫ 下水道施設(処理場等)の耐水化
- 国① 堤防強化
- 国② 河道掘削

- 市① 内水氾濫のための準用河川等の整備
- 市② 雨水幹線の整備
- 市③ 下水道施設の耐水化の検討
- 市④ 農地用地等の保全のための湛水防除事業
- 市⑤ 田んぼダムの取組み
- 市⑥ 災害リスクを考慮した立地適正化計画(防災指針含む)の作成及び居住誘導
- 市⑦ マイ・タイムラインの普及啓発及び検証
- 市⑧ 防災ラジオの普及
- 市⑨ 内水氾濫・浸水常襲地域の減災対策の検討
- 市⑩ 災害時要配慮者利用施設の避難確保計画策定の推進
- 市⑪ 避難行動要支援者に係る個別計画作成の検討
- 市⑫ 災害情報ツールの多重化
- 市⑬ 緊急輸送路の強靱化
- 市⑭ 広域避難の検討
- 市⑮ まるごと・まちごとハザードマップの作成検討
- 市⑯ 農業用ため池監視装置整備
- 市⑰ 市民参加型の避難訓練の実施
- 市⑱ 地域防災リーダーの育成
- 市⑲ 自主防災組織の育成と連携強化
- 市⑳ 水防訓練の実施、水防工法、水防技術の伝承
- 市㉑ 【最上川・織機川・吉野川】水防資機材の備蓄、点検、補充等の随時実施
- 市㉒ 防災教育の継続的な実施

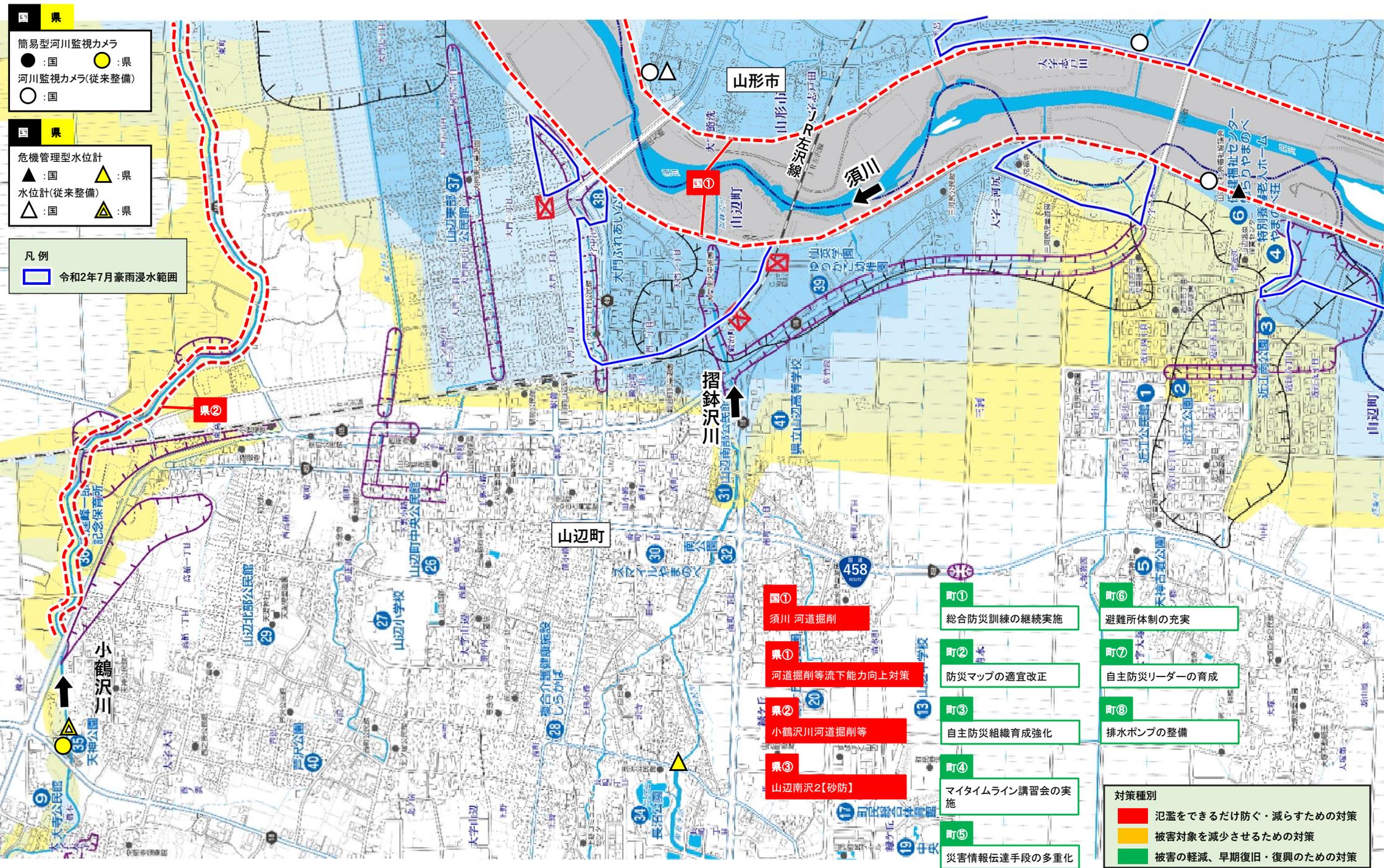
- | 簡易型河川監視カメラ | | 危機管理型水位計 | |
|------------|-------|----------|-------|
| ● : 国 | ● : 県 | ▲ : 国 | ▲ : 県 |
| ○ : 国 | ○ : 県 | △ : 国 | △ : 県 |

- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 凡例**
- 都市機能誘導区域
 - 居住誘導区域
 - 令和元年10月台風19号浸水範囲
 - 令和2年7月豪雨浸水箇所
 - 令和4年8月豪雨浸水箇所
 - 取組完了

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【山辺町】



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【中山町】

- 国 県**
- : 国
 - : 国
 - (黄) : 県
 - (黄) : 県
- 河川監視カメラ(従来整備)

- 国 県**
- ▲ : 国
 - △ : 国
 - ▲ (黄) : 県
 - △ (黄) : 県
- 簡易水位計

- 凡 例(土砂災害)**
- 急傾斜地の崩壊
 - 土石流
 - 崩壊土砂流出危険地区
 - 活断層と推定されるもの及び疑いのあるところ(場所)
 - 油山ダム
 - 砂防堤
 - がけ崩れの危険場所
 - 土石流の危険場所

- 凡 例(洪水)**
- 浸水した場合に想定される浸水深(ランク区分)
- 0.5m未満
 - 0.5m~3.0m未満
 - 3.0m~5.0m未満
 - 5.0m~10.0m未満
- 市町境界

- 国①** 須川 河道掘削
- 国②** 石子沢川 堆積土砂撤去
- 国③** 石子沢川危機管理型水位計の設置
- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 諏訪沢【砂防】
- 国・県・町** 石子沢川特定都市河川制度活用に向けた検討

- 町①** 田んぼダムの取り組み
- 町②** 河川への土砂流出対策
- 町③** 災害リスクを考慮した立地適正化計画に基づく居住誘導

- 町④** 土のうの備蓄及び土のう作製の機材整備
- 町⑤** 防災行政無線(同報系)の戸別受信機配備拡大
- 町⑥** 内水ハザードマップの作成

- 町⑦** 他市町への広1域避難を可能とする体制確立
- 町⑧** 自主防災組織の活動支援

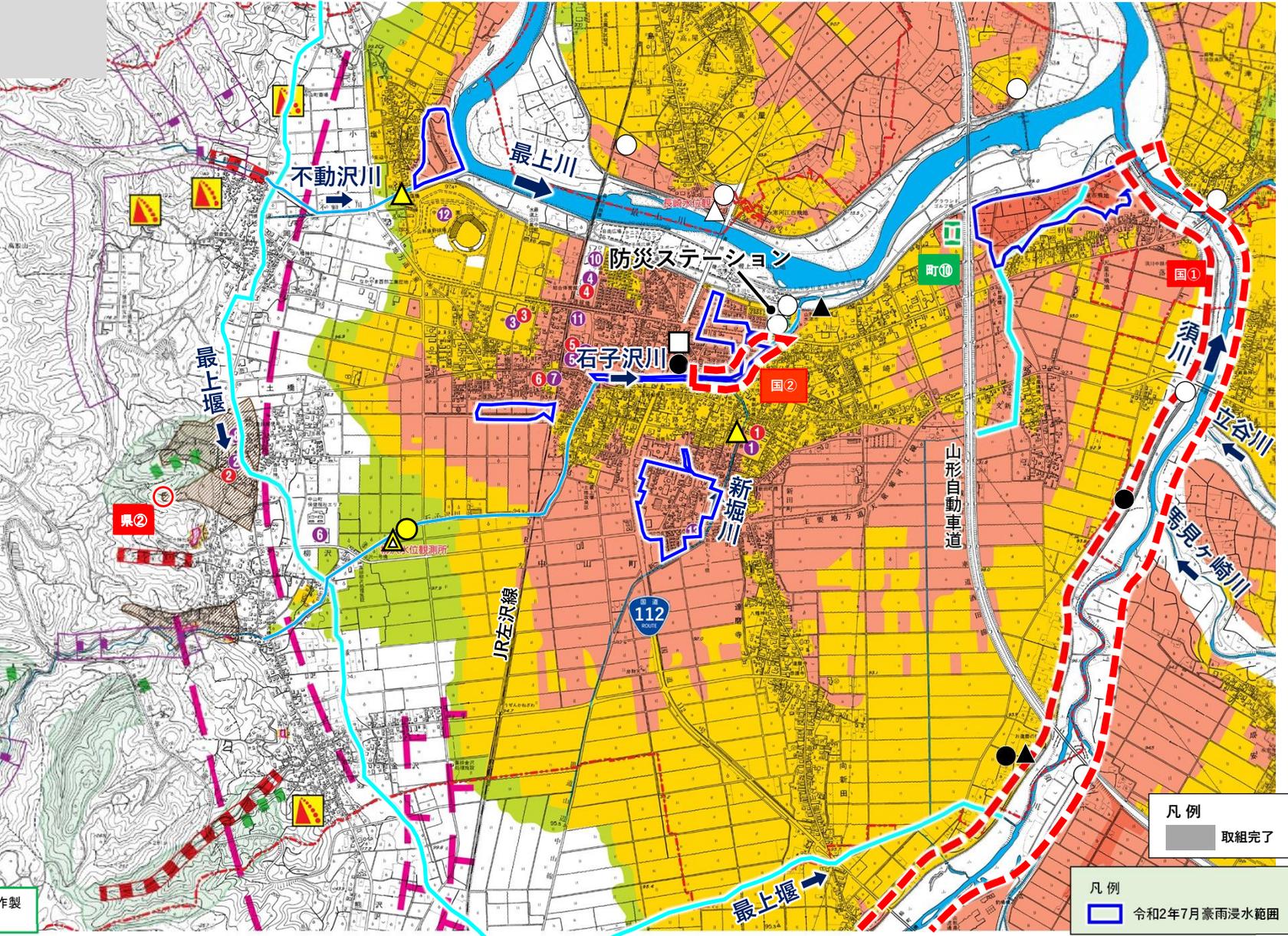
- 町⑨** 大雨を想定した防災訓練実施
- 町⑩** 防災拠点の整備

- 町⑪** 水害リスク情報の充実(浸水状況把握)
- 町⑫** 水害対策水防拠点施設整備

- 町⑬** 洪水ハザードマップ作成 L1対応:H19、L2対応:H30
- 町⑭** まるごとまちごとハザードマップの実施(H19,L1対応)

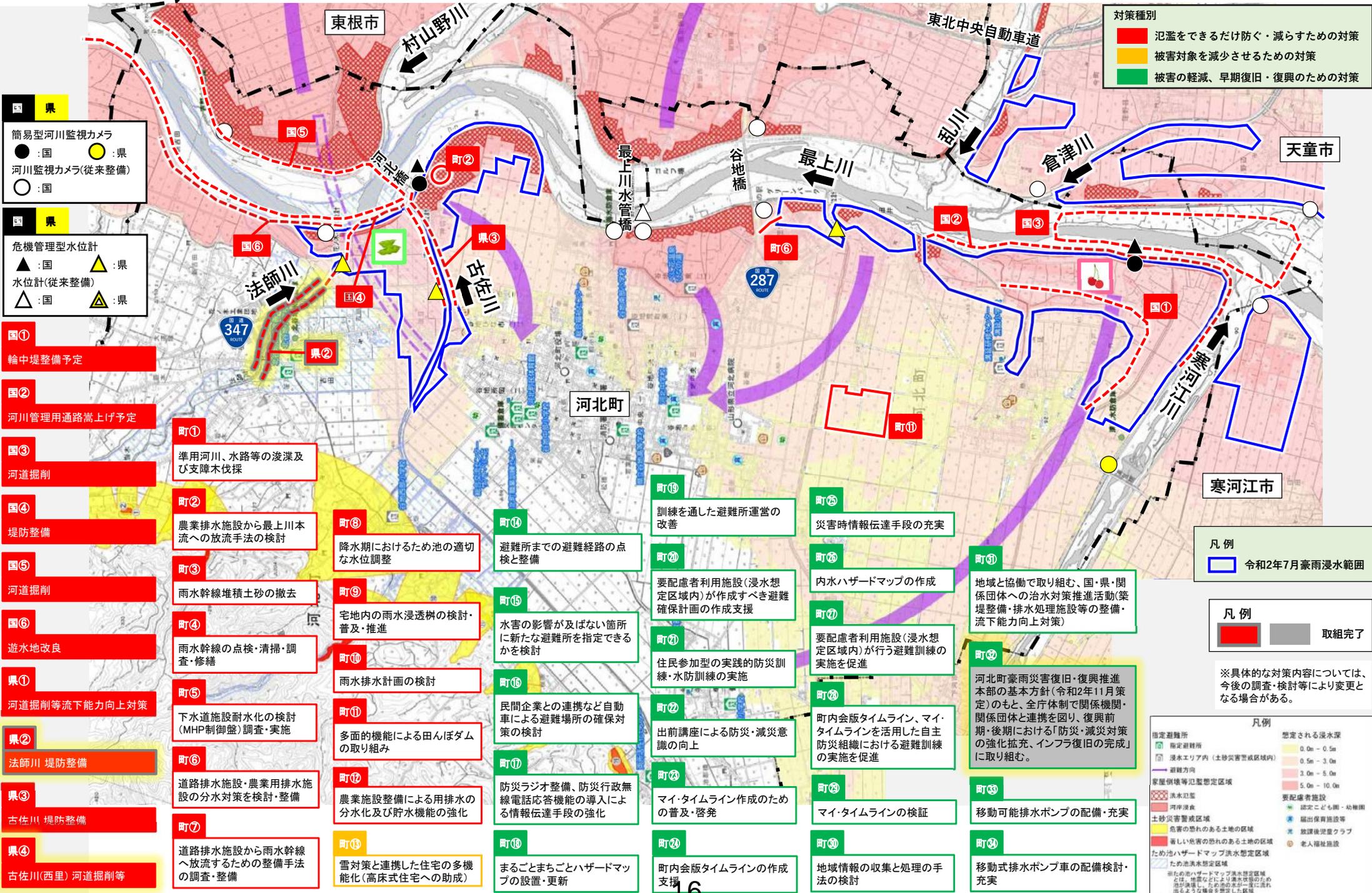
- 凡 例**
- 取組完了
 - 令和2年7月豪雨浸水範囲

- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【河北町】



対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

簡易型河川監視カメラ

- : 国
- : 県
- : 国
- : 県

危機管理型水位計

- ▲ : 国
- ▲ : 県
- △ : 国
- △ : 県

国①
輪中堤整備予定

国②
河川管理用通路嵩上げ予定

国③
河道掘削

国④
堤防整備

国⑤
河道掘削

国⑥
遊水地改良

県①
河道掘削等流下能力向上対策

県②
法師川 堤防整備

県③
古佐川 堤防整備

県④
古佐川(西里) 河道掘削等

町①
準用河川、水路等の浚渫及び支障木伐採

町②
農業排水施設から最上川本流への放流手法の検討

町③
雨水幹線堆積土砂の撤去

町④
雨水幹線の点検・清掃・調査・修繕

町⑤
下水道施設耐水化の検討(MHP制御盤)調査・実施

町⑥
道路排水施設・農業用排水施設の分水対策を検討・整備

町⑦
道路排水施設から雨水幹線へ放流するための整備手法の調査・整備

町⑧
降水期におけるため池の適切な水位調整

町⑨
宅地内の雨水浸透樹の検討・普及・推進

町⑩
雨水排水計画の検討

町⑪
多面的機能による田んぼガムの取り組み

町⑫
農業施設整備による用排水の分水化及び貯水機能の強化

町⑬
雪対策と連携した住宅の多機能化(高床式住宅への助成)

町⑭
避難所までの避難経路の点検と整備

町⑮
水害の影響が及ばない箇所に新たな避難所を指定できるかを検討

町⑯
民間企業との連携など自動車による避難場所の確保対策の検討

町⑰
防災ラジオ整備、防災行政無線電話応答機能の導入による情報伝達手段の強化

町⑱
まるごとまちごとハザードマップの設置・更新

町⑲
訓練を通じた避難所運営の改善

町⑳
要配慮者利用施設(浸水想定区域内)が作成すべき避難確保計画の作成支援

町㉑
住民参加型の実践的防災訓練・水防訓練の実施

町㉒
出前講座による防災・減災意識の向上

町㉓
マイ・タイムライン作成のための普及・啓発

町㉔
町内会版タイムラインの作成支援

町㉕
災害時情報伝達手段の充実

町㉖
内水ハザードマップの作成

町㉗
要配慮者利用施設(浸水想定区域内)が行う避難訓練の実施を促進

町㉘
町内会版タイムライン、マイ・タイムラインを活用した自主防災組織における避難訓練の実施を促進

町㉙
マイ・タイムラインの検証

町㉚
地域情報の収集と処理の手法の検討

町㉛
地域と協働で取り組む、国・県・関係団体への治水対策推進活動(築堤整備・排水処理施設等の整備・流下能力向上対策)

町㉜
河北町豪雨災害復旧・復興推進本部の基本方針(令和2年11月策定)のもと、全庁体制で関係機関・関係団体と連携を図り、復興前期・後期における「防災・減災対策の強化拡充、インフラ復旧の完成」に取り組む。

町㉝
移動可能排水ポンプの配備・充実

町㉞
移動式排水ポンプ車の配備検討・充実

凡例

- 令和2年7月豪雨浸水範囲

凡例

- 取組完了

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

指定避難所

- 指定避難所
- 指定避難所(土砂災害警戒区域内)
- 浸水エリア内(土砂災害警戒区域内)
- 避難方向
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 洪水氾濫
- 河川浸食
- 土砂災害警戒区域
- 危険の恐れのある土地の区域
- 著しい危険の恐れのある土地の区域
- ため池ハザードマップ洪水想定区域
- ため池洪水想定区域

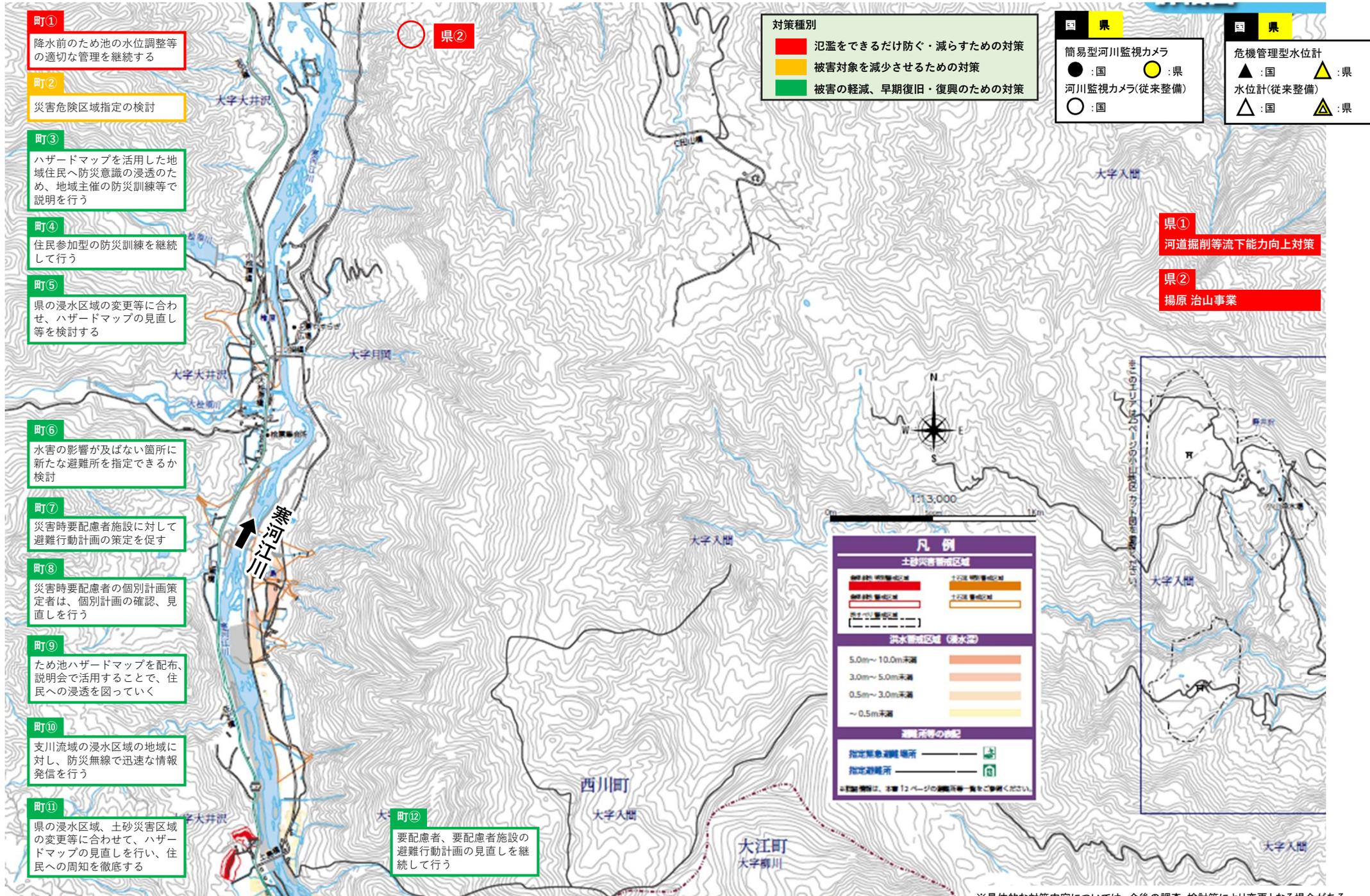
想定される浸水深

- 0.0m - 0.5m
- 0.5m - 3.0m
- 3.0m - 5.0m
- 5.0m - 10.0m

要配慮者施設

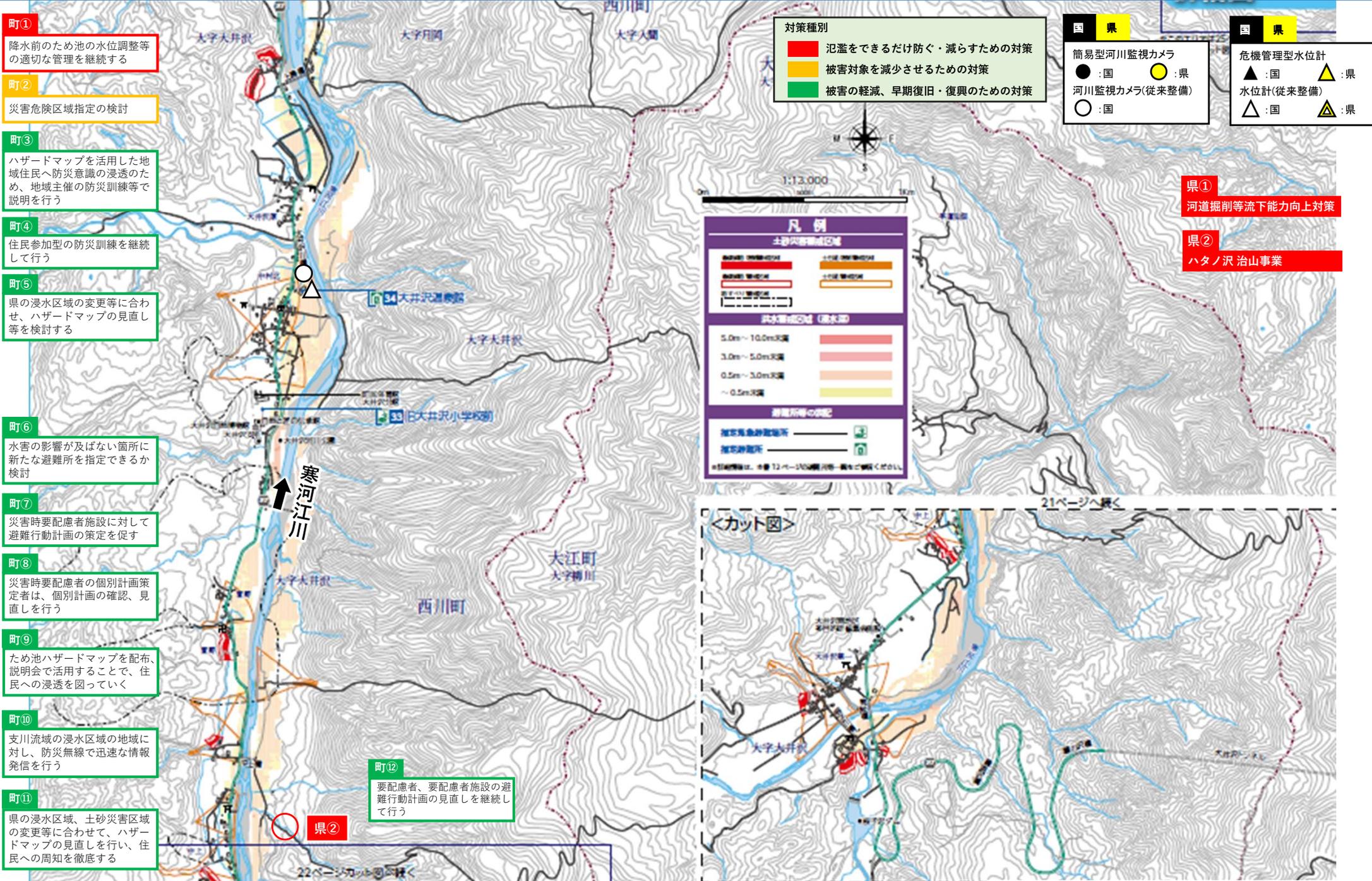
- 認定こども園・幼稚園
- 隔出保育施設等
- 放課後児童クラブ
- 老人福祉施設

流域治水取組状況マップ【西川町（大井沢 1/2）】

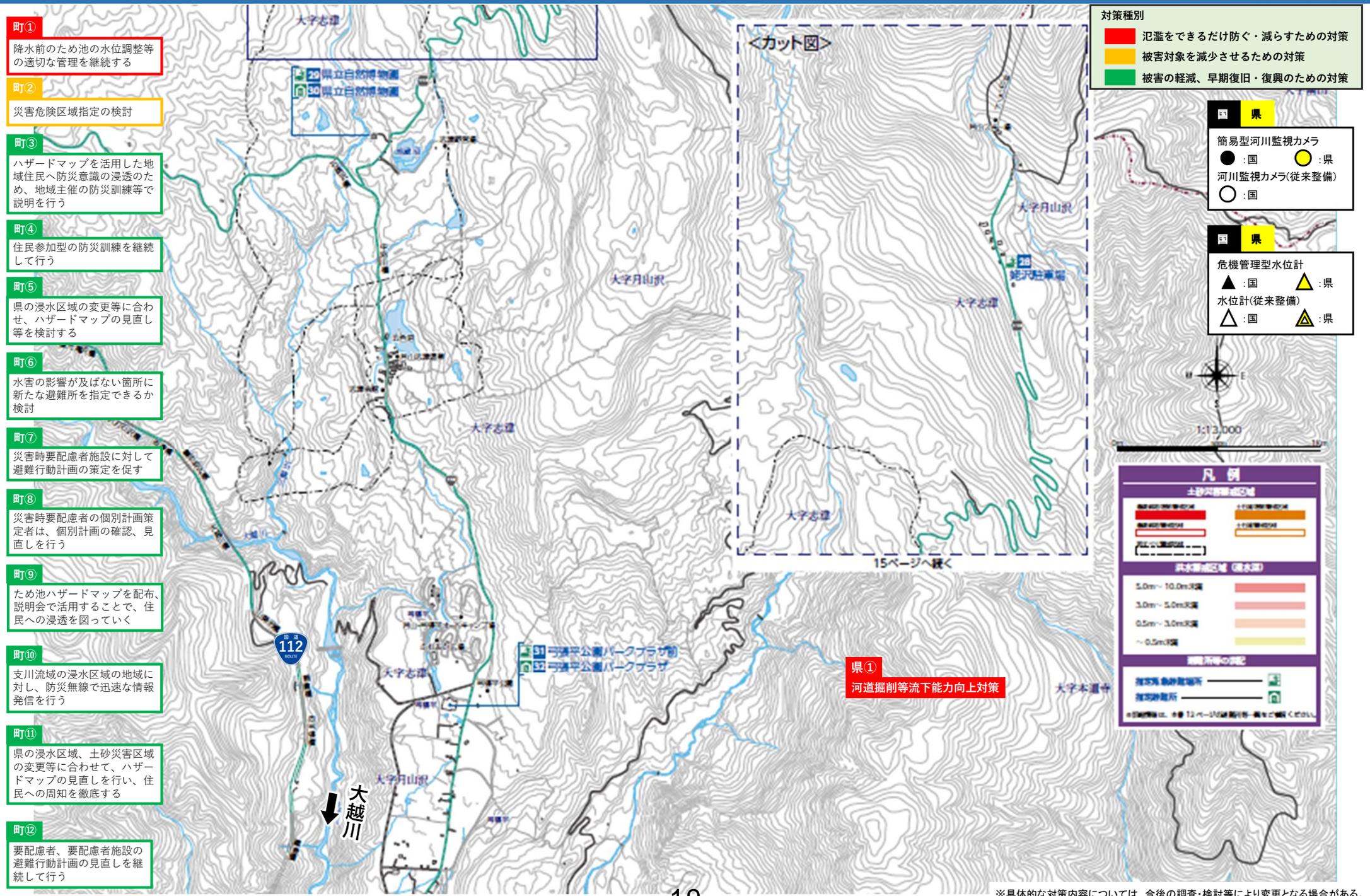


※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【西川町（大井沢 2/2）】

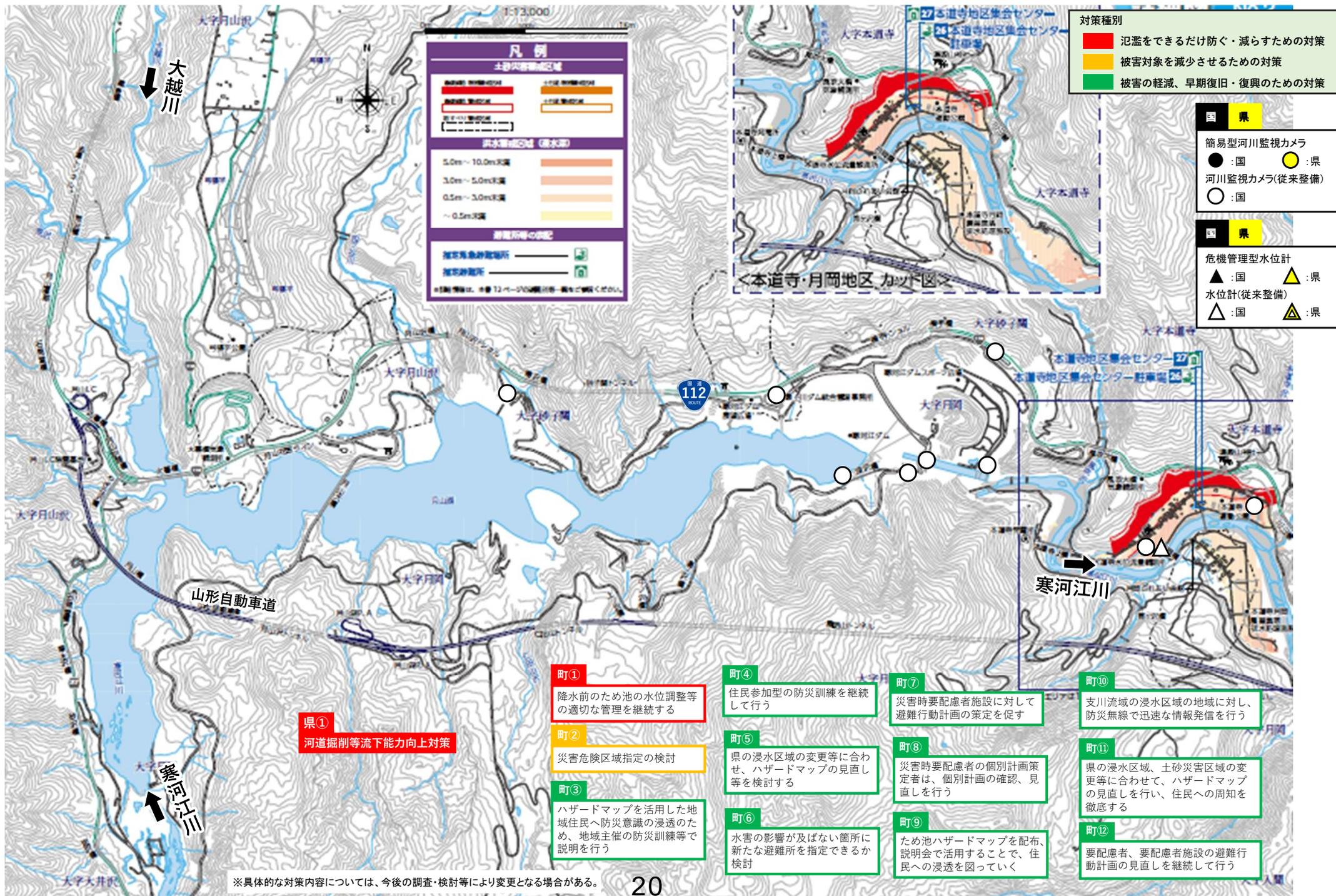


流域治水取組状況マップ【西川町（志津、弓張平、本道寺、月岡 1/2）】

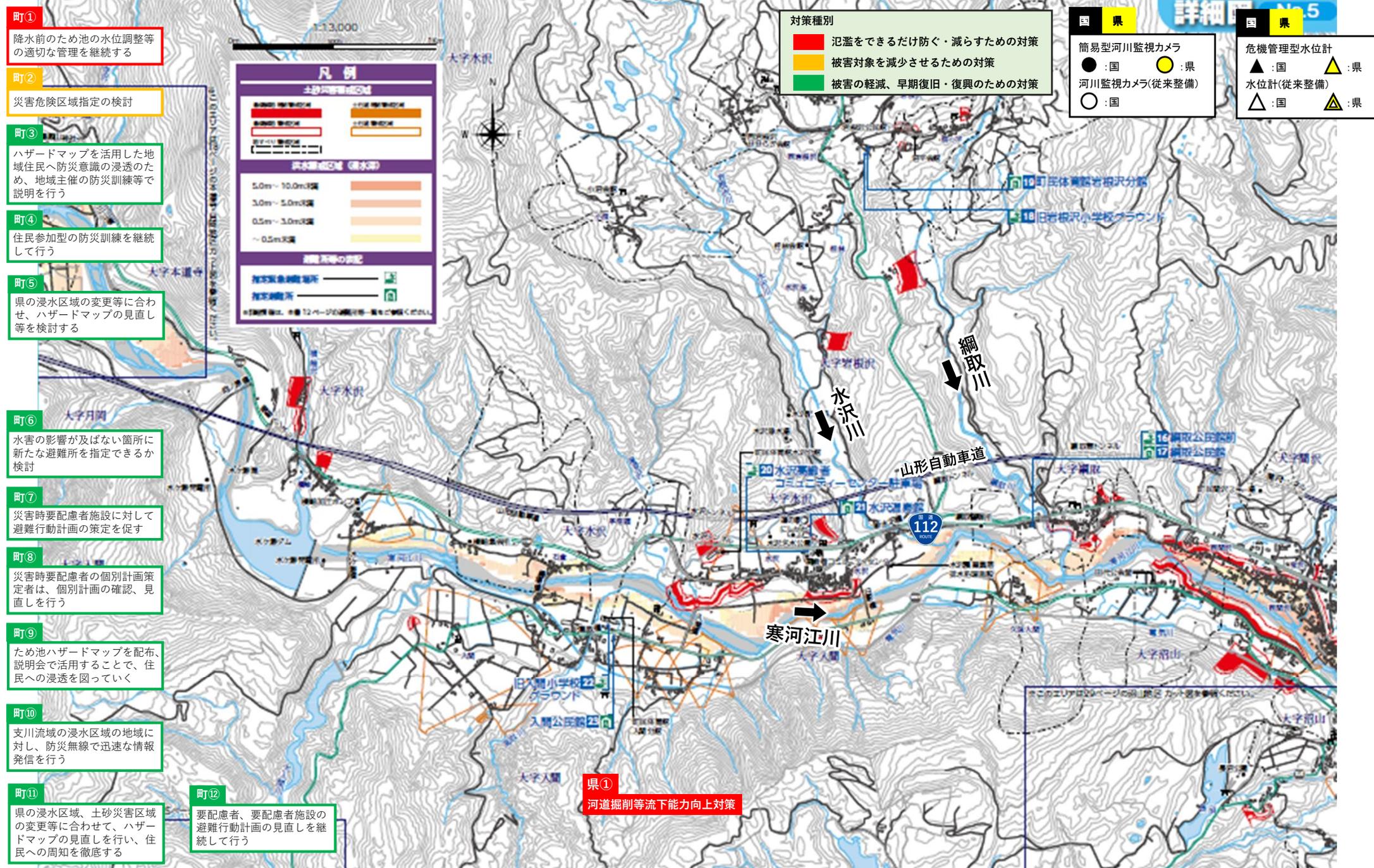


※具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【西川町（志津、弓張平、本道寺、月岡 2/2）】

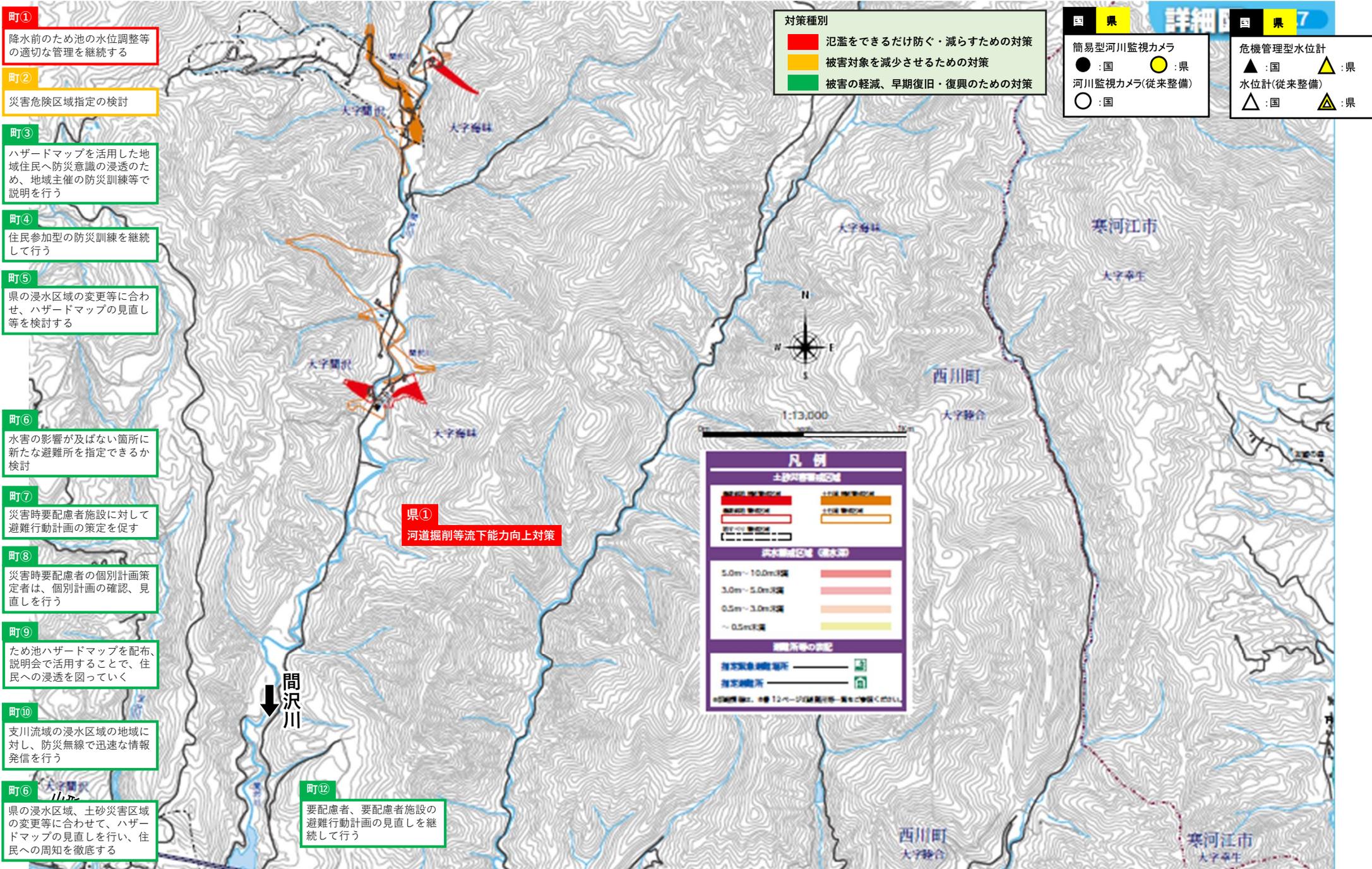


流域治水取組状況マップ【西川町（横岫、水沢、入間、綱取、沼の平、岩根沢）】

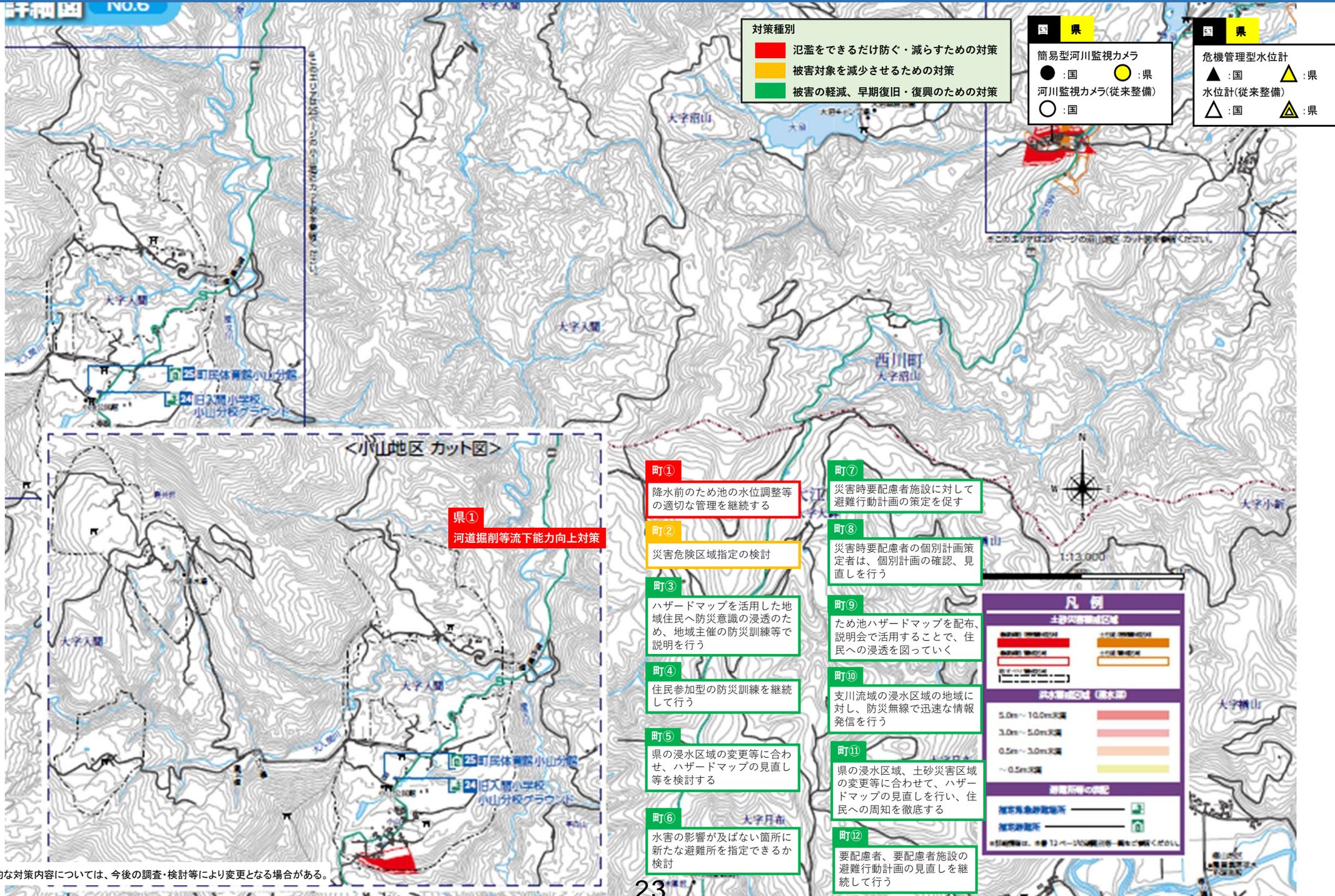


※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【西川町（間沢川）】

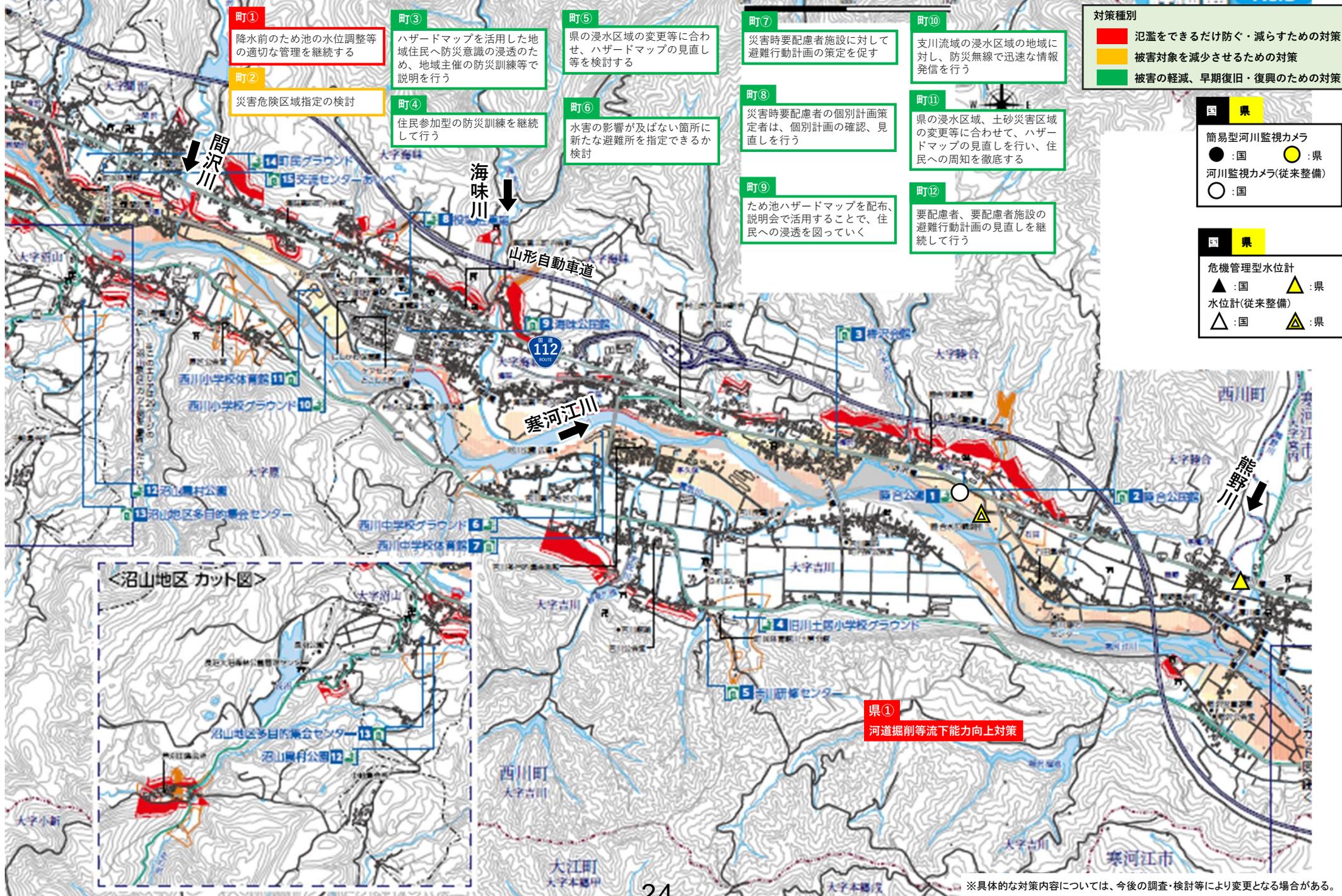


流域治水取組状況マップ【西川町（小山、入間、沼山）】



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【西川町（間沢、海味、睦合、沼山、吉川）】



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

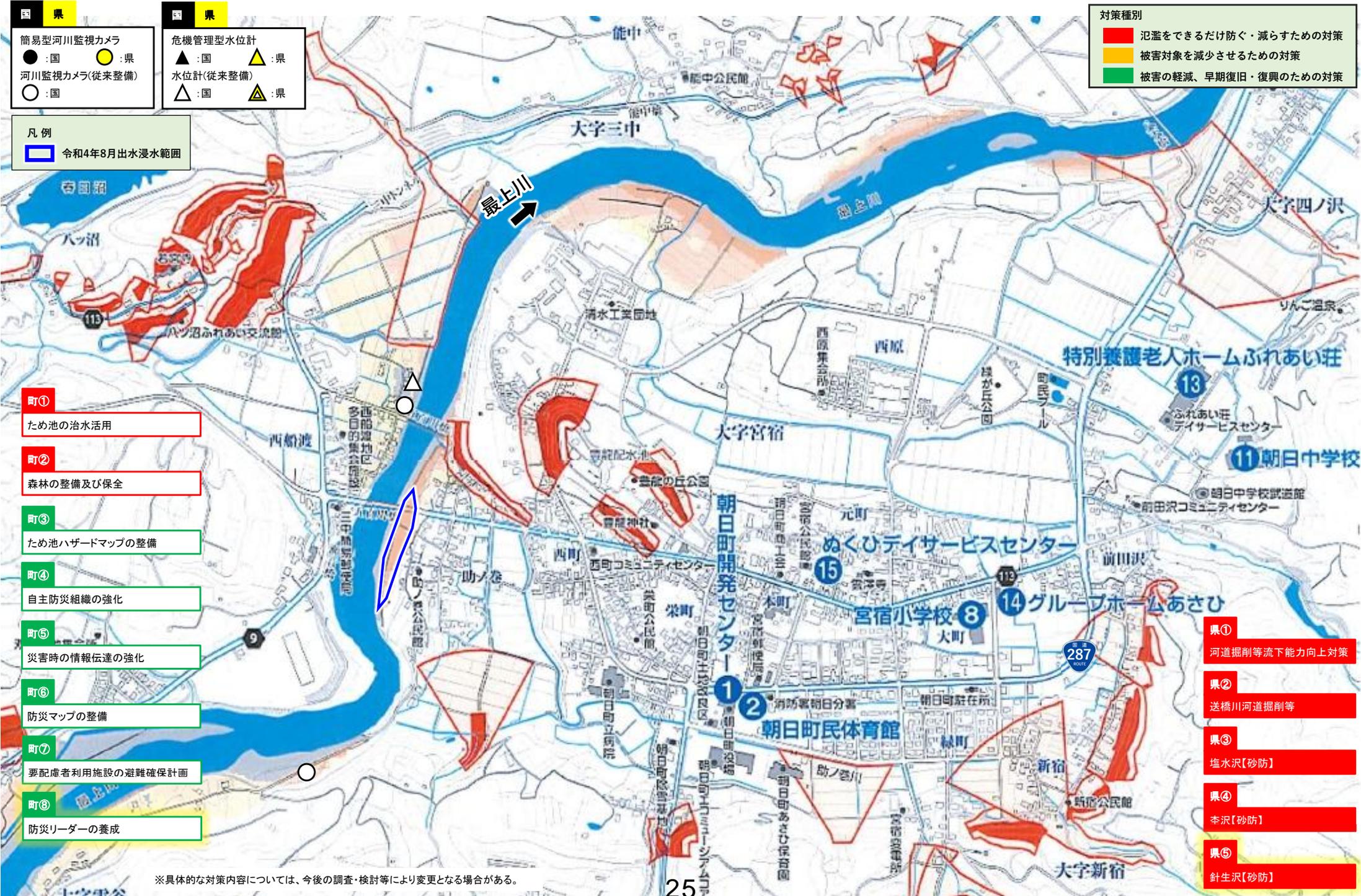
流域治水取組状況マップ【朝日町】

- 国 県**
- 簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

- 国 県**
- 危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

- 凡例**
- 令和4年8月出水浸水範囲

- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



- 町①** ため池の治水活用
- 町②** 森林の整備及び保全
- 町③** ため池ハザードマップの整備
- 町④** 自主防災組織の強化
- 町⑤** 災害時の情報伝達の強化
- 町⑥** 防災マップの整備
- 町⑦** 要配慮者利用施設の避難確保計画
- 町⑧** 防災リーダーの養成

- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 送橋川河道掘削等
- 県③** 塩水沢【砂防】
- 県④** 本沢【砂防】
- 県⑤** 針生沢【砂防】

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【大江町】

町①

前田川の整備・検討

町②

下水道施設（処理場）の耐水化の検討

町③

災害リスクを考慮した立地適正化計画（防災指針含む）の作成及び居住誘導

町④

農業用基幹水路等への水位計設置

町⑤

山村強靱化林道整備事業による避難通路整備検討

町⑥

洪水ハザードマップの周知

町⑦

防災重点ため池ハザードマップの作成、周知

町⑧

災害時情報伝達手段の検討と充実

町⑨

住民参加型による防災訓練等の実施

町⑩

内水ハザードマップの作成、周知

町⑪

複合的なハザードマップの作成、周知、見直し

町⑫

防災減災事業によるため池耐震化工事（県営事業）

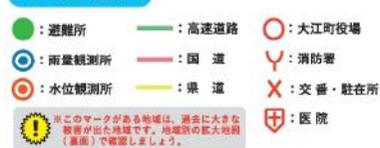
洪水浸水想定区域 浸水深の目安 凡例



土砂災害特別警戒区域 土砂災害警戒区域 凡例



その他 凡例



土砂災害の種類



避難所一覧

番号	電話番号	所在地
1	62-3273	大江町大字左沢 816-2
2	62-3822	大江町大字左沢 306
3	62-3663	大江町大字本郷丁 373-1
4	62-3666	大江町大字本郷丁 373-1
5	62-4155	大江町大字本郷己 605
6	62-2169	大江町大字藤田字山中 816-3
7	85-0723	大江町大字三郷丙 1403-1 (旧三郷小学校)
8	62-2821	大江町大字本郷丁 275-2
9	—	大江町大字十八才甲 117-1
10	83-6020	大江町大字貫見 693-2
11	64-2946	大江町大字貫見 468-2
12	64-2007	大江町大字沢口 23-1
13	64-2507	大江町大字柳川 959-1
14	86-2445	寒河江市大字築橋 1923

県①

河道掘削等流下能力向上対策

県②

河川管理施設長寿命化対策

県③

月布川河道掘削等

県④

楢山沢【砂防】

県⑤

田ノ沢 治山事業

県⑥

月布川(萩野)堤防整備等

県⑦

月布川(貫見)河道掘削等

県⑧

御館山地すべり防止事業【治山】

国①

堤防整備

国②

河道掘削

凡例

取組完了

簡易型河川監視カメラ

● : 国 ● : 県
○ : 国 ○ : 県

河川監視カメラ(従来整備)

危機管理型水位計

▲ : 国 ▲ : 県
△ : 国 △ : 県

水位計(従来整備)

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

凡例

令和2年7月豪雨浸水範囲
令和4年8月出水浸水範囲
(国管理区間)

対策種別

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
被害対象を減少させるための対策
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

流域治水取組状況マップ【大石田町】

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 ○ : 国

河川監視カメラ(従来整備)

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 △ : 国 △ : 県

水位計(従来整備)

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

土砂災害

土砂災害特別警戒区域
 土砂災害警戒区域
 土砂災害常時警戒区域

河川 浸水深

浸水深: 1.0-2.0m未満
 浸水深: 2.0-3.0m未満
 浸水深: 3.0-5.0m未満
 浸水深: 5.0-10.0m未満
 浸水深: 10.0-20.0m未満

ため池 浸水深

浸水深: 0.5-1.0m未満
 浸水深: 1.0-2.0m未満
 浸水深: 2.0-3.0m未満
 浸水深: 3.0m以上

バリアゾーン

浸水想定区域
 浸水想定区域外

家屋倒壊等氾濫想定区域

浸水想定区域
 浸水想定区域外

アンダーパス

アンダーパス

水位計

水位観測所
 危機管理型水位計

避難水害の浸水エリア

浸水エリア

指定緊急避難場所・指定避難所

指定緊急避難場所
 指定避難所

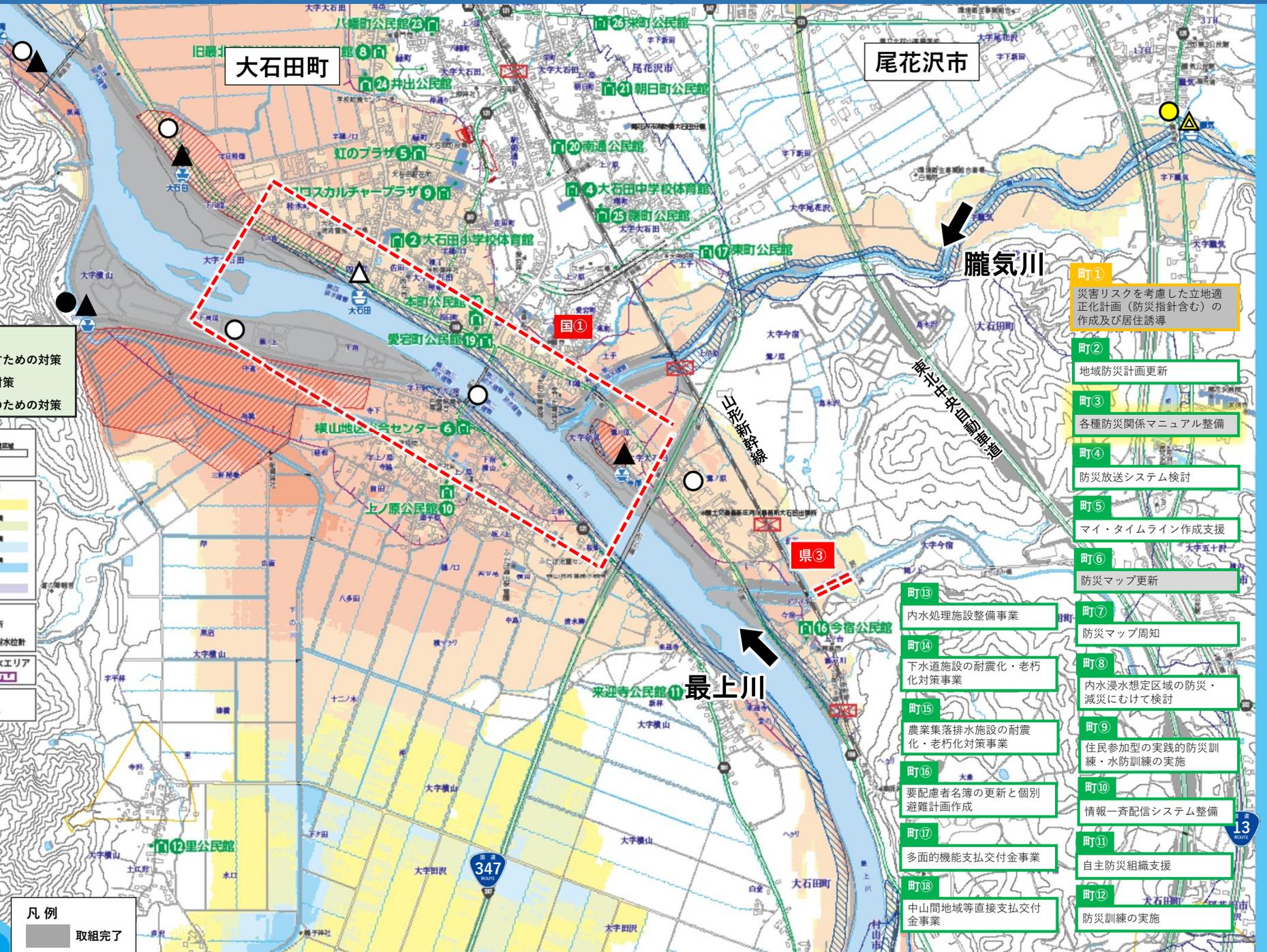
国①
堤防整備事業

県①
河道掘削等流下能力向上対策

県②
河川管理施設長寿命化対策

県③
五十沢川堤防整備

凡例
取組完了



- 町①** 災害リスクを考慮した立地適正化計画(防災指針含む)の作成及び居住誘導
- 町②** 地域防災計画更新
- 町③** 各種防災関係マニュアル整備
- 町④** 防災放送システム検討
- 町⑤** マイ・タイムライン作成支援
- 町⑥** 防災マップ更新
- 町⑦** 防災マップ周知
- 町⑧** 内水浸水想定区域の防災・減災にむけて検討
- 町⑨** 住民参加型の実践的防災訓練・水防訓練の実施
- 町⑩** 情報一斉配信システム整備
- 町⑪** 自主防災組織支援
- 町⑫** 防災訓練の実施
- 町⑬** 内水処理施設整備事業
- 町⑭** 下水道施設の耐震化・老朽化対策事業
- 町⑮** 農業集落排水施設の耐震化・老朽化対策事業
- 町⑯** 要配慮者名簿の更新と個別避難計画作成
- 町⑰** 多面的機能支払交付金事業
- 町⑱** 中山間地域等直接支払交付金事業

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【金山町】

町①
 災害ハザードマップの更新（ゼンリン住宅地図LGWANを利用したデジタル化）ため池HMの追加

町②
 新庄市と金山町による覚書の締結（大雨等による氾濫の恐れがある場合、上台地区住民が新庄市指定避難所へ広域避難が可能に）

町③
 各家庭でのマイ・タイムラインの作成支援

町④
 地域防災力の向上

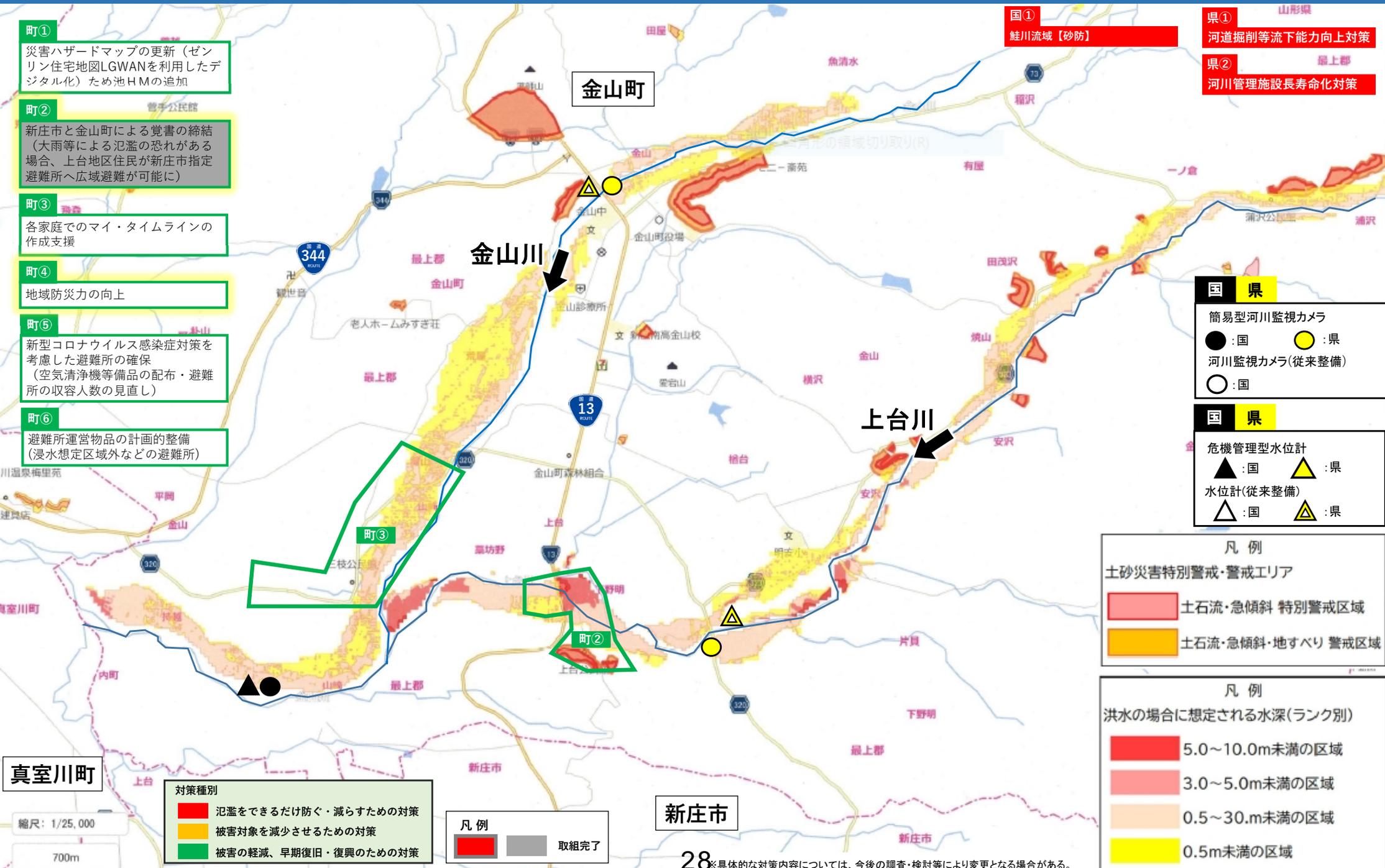
町⑤
 新型コロナウイルス感染症対策を考慮した避難所の確保（空気清浄機等備品の配布・避難所の収容人数の見直し）

町⑥
 避難所運営物品の計画的整備（浸水想定区域外などの避難所）

国①
 鮭川流域【砂防】

県①
 山形県
 河道掘削等流下能力向上対策

県②
 最上郡
 河川管理施設長寿命化対策



国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ● : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 ▲ : 県
 水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

凡例
 土砂災害特別警戒・警戒エリア
 ■ 土石流・急傾斜 特別警戒区域
 ■ 土石流・急傾斜・地すべり 警戒区域

凡例
 洪水の場合に想定される水深(ランク別)
 ■ 5.0~10.0m未満の区域
 ■ 3.0~5.0m未満の区域
 ■ 0.5~30.0m未満の区域
 ■ 0.5m未満の区域

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 取組完了

縮尺: 1/25,000
 700m

流域治水取組状況マップ【最上町】

国 県

簡易型河川監視カメラ

● : 国 ● : 県

○ : 国 ○ : 県

国 県

危機管理型水位計

▲ : 国 ▲ : 県

水位計(従来整備)

△ : 国 △ : 県

町①

農地・農業用施設等の保全管理の推進

町②

河道の堆積土砂や支障木の除去

町③

防災本（ハザードマップ）の更新及び啓発

町④

大規模災害時における広域連携の推進

町⑤

地区防災マップの作成

町⑥

自主防災組織の育成強化等と防災教育、防災訓練の充実

町⑦

避難行動要支援者避難計画の促進

町⑧

防災情報の伝達手段の確保多様化

町⑨

防災拠点の整備

町⑩

赤倉温泉地区の避難通路整備

県①

河道掘削等流下能力向上対策

県②

河川管理施設長寿命化対策

県③

最上小国川河道掘削等

県④

大沢山 治山事業

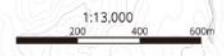
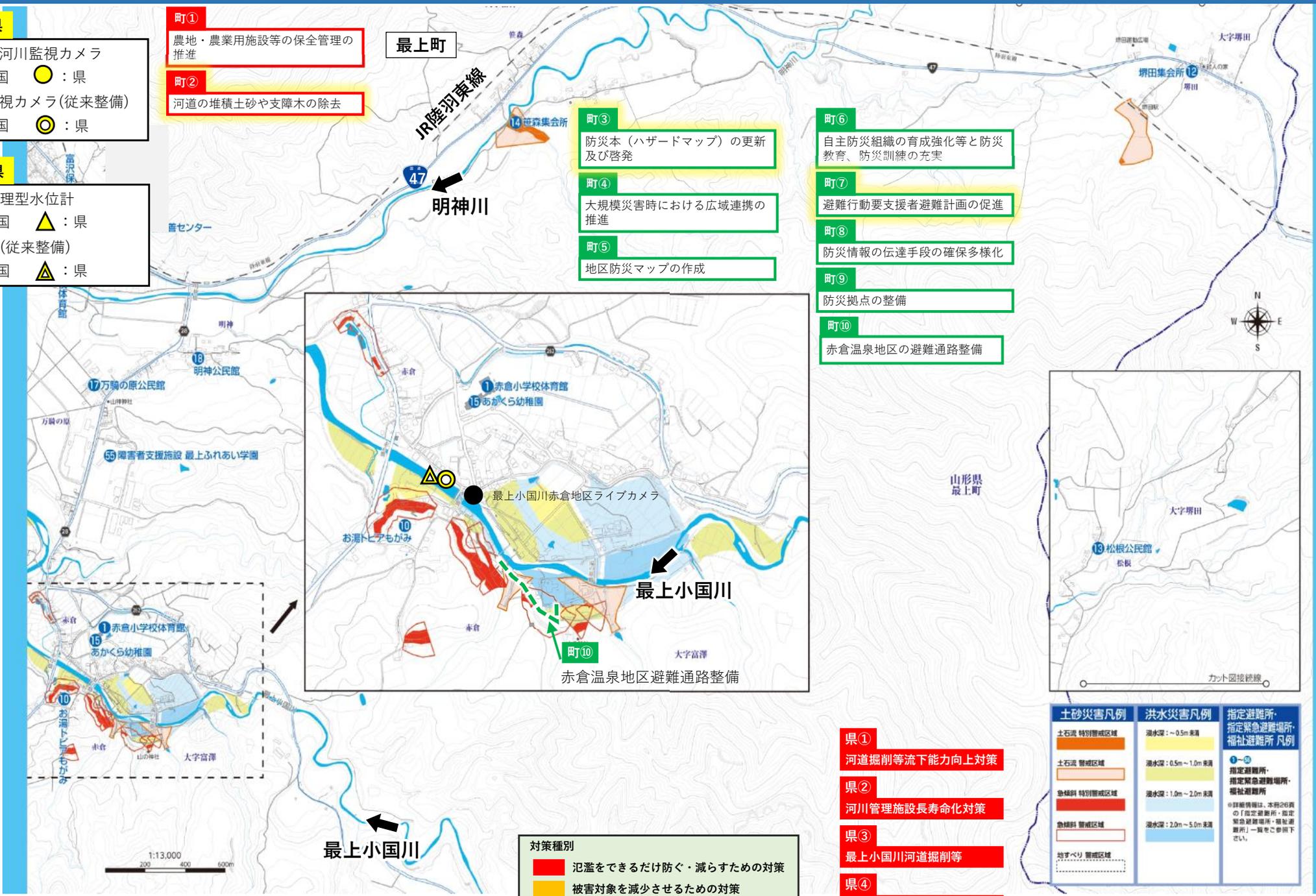
対策種別

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■ 被害対象を減少させるための対策

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

土砂災害凡例	洪水災害凡例	指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所 凡例
土石流 特別警戒区域	浸水深：～0.5m未満	●①-⑩ 指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所
土石流 警戒区域	浸水深：0.5m～1.0m未満	※詳細情報は、本町26頁の「指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所」一覧をご参照下さい。
急傾斜 特別警戒区域	浸水深：1.0m～2.0m未満	
急傾斜 警戒区域	浸水深：2.0m～5.0m未満	
地すべり 警戒区域		



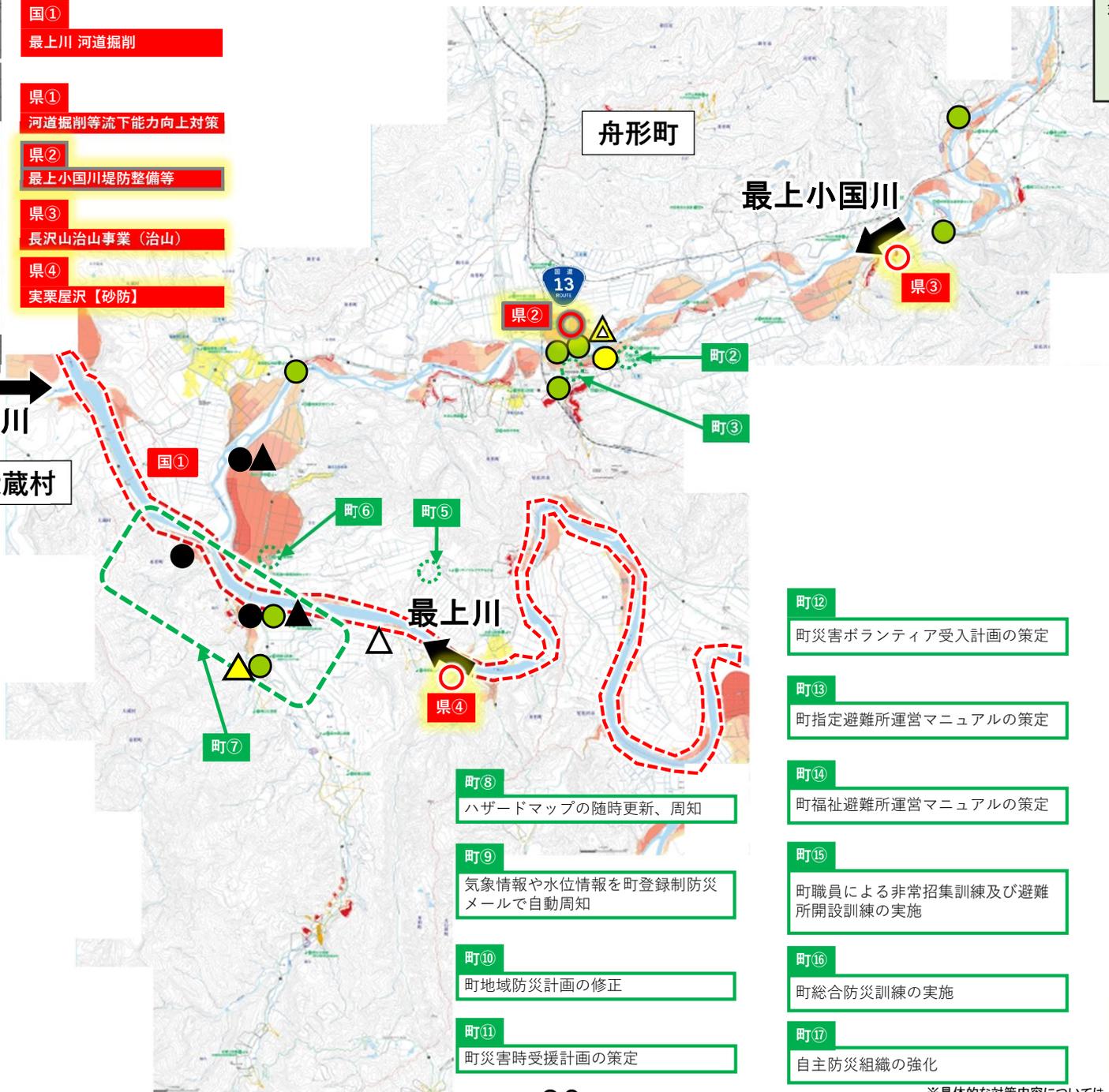
流域治水取組状況マップ【舟形町】

土砂災害 急傾斜地崩壊危険区域 急傾斜地崩壊区域	土石流特別警戒区域 土石流警戒区域	地すべり警戒区域
河川浸水深 浸水深：-0.5m未満 浸水深：0.5-3.0m未満 浸水深：3.0-5.0m未満 浸水深：5.0-10.0m未満 浸水深：10.0-20.0m未満	ため池浸水深 浸水深：-0.5m未満 浸水深：0.5-1.0m未満 浸水深：1.0-2.0m未満 浸水深：2.0-5.0m未満	堰名 三光堰 大堰 氾濫危険箇所
家屋倒壊等氾濫想定区域	アンダーパス	町独自浸水箇所
①～③ 指定避難所・指定緊急避難場所・福祉避難所 ※詳細情報は、本書13ページの避難所・避難場所一覧をご参照下さい。		

- 国①** 最上川 河道掘削
- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 最上小国川堤防整備等
- 県③** 長沢山治山事業（治山）
- 県④** 実栗屋沢【砂防】

銅山川
大蔵村

- 町①** 移動式排水ポンプ（5台）の整備
- 町②** 舟形町福祉避難所の整備
- 町③** 舟形町防災拠点施設の整備
- 町④** 防災無線のデジタル化と戸別受信機の整備
- 町⑤** 太折地区避難道路整備
- 町⑥** 要配慮者利用施設（舟形徳洲苑）の避難確保計画作成
- 町⑦** 堀内地区浸水深ライン標識設置



対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 取組完了

国 県 町

簡易型河川監視カメラ

- : 国
- : 県
- : 町

河川監視カメラ(従来整備)

- : 国

国 県

危機管理型水位計

- ▲ : 国
- ▲ : 県

水位計(従来整備)

- △ : 国
- △ : 県

- 町⑧** ハザードマップの随時更新、周知
- 町⑨** 気象情報や水位情報を町登録制防災メールで自動周知
- 町⑩** 町地域防災計画の修正
- 町⑪** 町災害時受援計画の策定
- 町⑫** 町災害ボランティア受入計画の策定
- 町⑬** 町指定避難所運営マニュアルの策定
- 町⑭** 町福祉避難所運営マニュアルの策定
- 町⑮** 町職員による非常招集訓練及び避難所開設訓練の実施
- 町⑯** 町総合防災訓練の実施
- 町⑰** 自主防災組織の強化
- 町⑱** 防災士育成
- 町⑲** 要配慮者の個別避難計画の作成
- 町⑳** 指定避難所、指定緊急避難場所の標識看板の更新
- 町㉑** 指定避難所の資機材等備蓄の拡充
- 町㉒** 町公式LINEによる災害時の情報伝達
- 町㉓** 寺下地区浸水対策のため排水ポンプ設置（9台）

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【真室川町】

- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 凡例**
- 取組完了

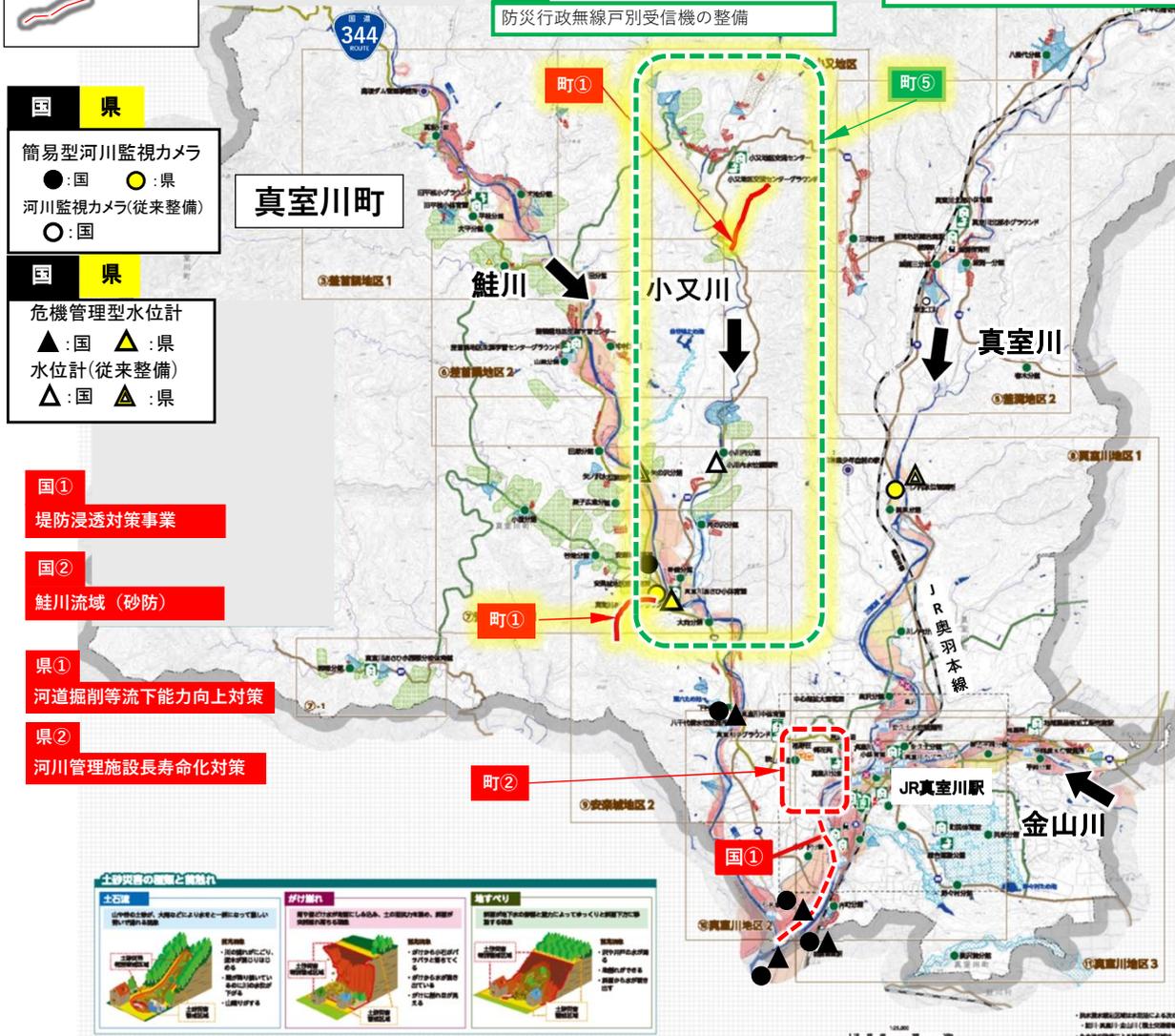
- 国 県**
- :国 ●:県
 - :国
- 国 県**
- ▲:国 ▲:県
 - △:国 △:県

- 国①**
堤防浸透対策事業
- 国②**
鮭川流域（砂防）
- 県①**
河道掘削等流下能力向上対策
- 県②**
河川管理施設長寿命化対策

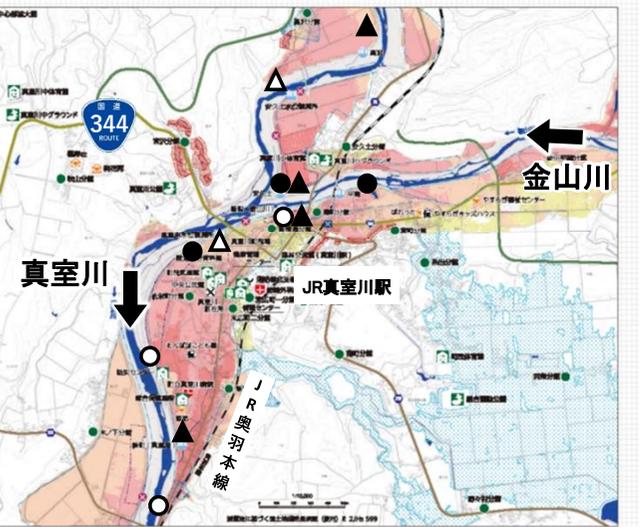
- 町①**
河道の堆積土砂や支障木の撤去
- 町②**
下水道施設（処理場等）の耐水化の検討
- 町③**
災害リスクを考慮した立地適正化計画（防災指針含む）の作成及び居住誘導
- 町④**
防災行政無線戸別受信機の整備

- 町⑤**
大雨を想定した防災訓練の実施
- 町⑥**
災害（洪水、土砂災害）ハザードマップの更新
- 町⑦**
避難場所となる施設等に指定緊急避難場所を示す看板の設置

- 町⑧**
自主防災組織の活動支援や防災士の資格取得の推進による地域防災力の強化



河川名称	河川番号	河川区間	河川延長(km)	河川幅員(m)	河川平均勾配(%)	河川平均流速(m/s)	河川平均流量(m³/s)	河川平均水深(m)	河川平均流速(m/s)	河川平均流量(m³/s)	河川平均水深(m)
真室川	1	上流区	1.5	10	0.5	0.5	10	0.5	0.5	10	0.5
真室川	1	中流区	1.5	10	0.5	0.5	10	0.5	0.5	10	0.5
真室川	1	下流区	1.5	10	0.5	0.5	10	0.5	0.5	10	0.5
小又川	2	上流区	1.5	10	0.5	0.5	10	0.5	0.5	10	0.5
小又川	2	中流区	1.5	10	0.5	0.5	10	0.5	0.5	10	0.5
小又川	2	下流区	1.5	10	0.5	0.5	10	0.5	0.5	10	0.5
鮭川	3	上流区	1.5	10	0.5	0.5	10	0.5	0.5	10	0.5
鮭川	3	中流区	1.5	10	0.5	0.5	10	0.5	0.5	10	0.5
鮭川	3	下流区	1.5	10	0.5	0.5	10	0.5	0.5	10	0.5



- 凡例**
- :国 ●:県
 - :国
 - ▲:国 ▲:県
 - △:国 △:県
- 土砂災害危険区域について**
- 土砂災害危険区域（土砂災害防止法による指定）
 - 土砂災害危険区域（土砂災害防止法による指定）
 - 土砂災害危険区域（土砂災害防止法による指定）
- 洪水浸水想定区域凡例**
- 1.5m
 - 3.0m以上～10.0m未満
 - 3.0m以上～5.0m未満
 - 0.5m以上～3.0m未満
 - 0.5m未満

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【大蔵村】

国		県	
●	○	●	○
●	○	●	○
○	○	○	○

簡易型河川監視カメラ
●:国 ○:県
河川監視カメラ(従来整備)
○:国 ○:県

国		県	
▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲

危機管理型水位計
▲:国 ▲:県
水位計(従来整備)
▲:国 ▲:県

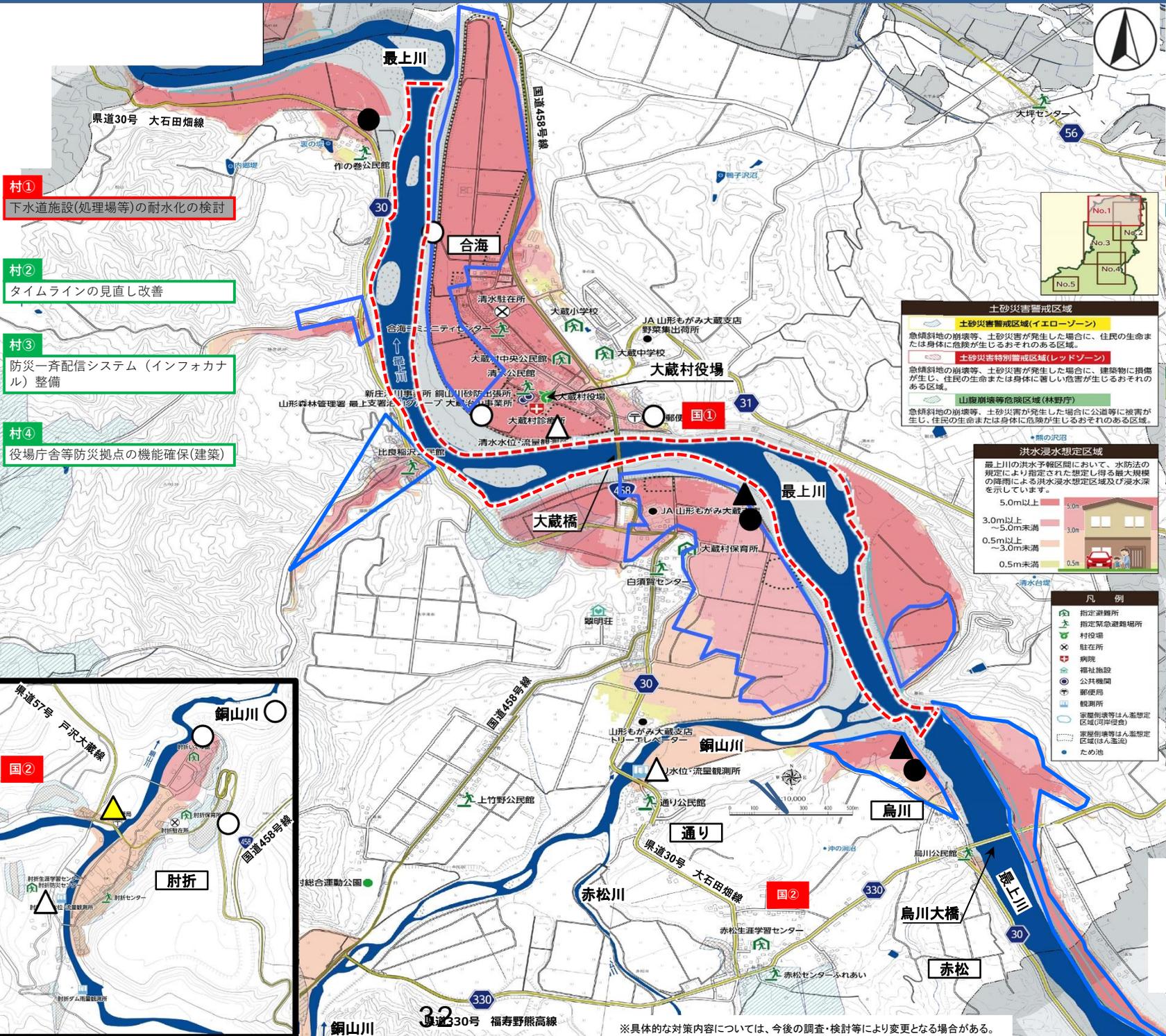
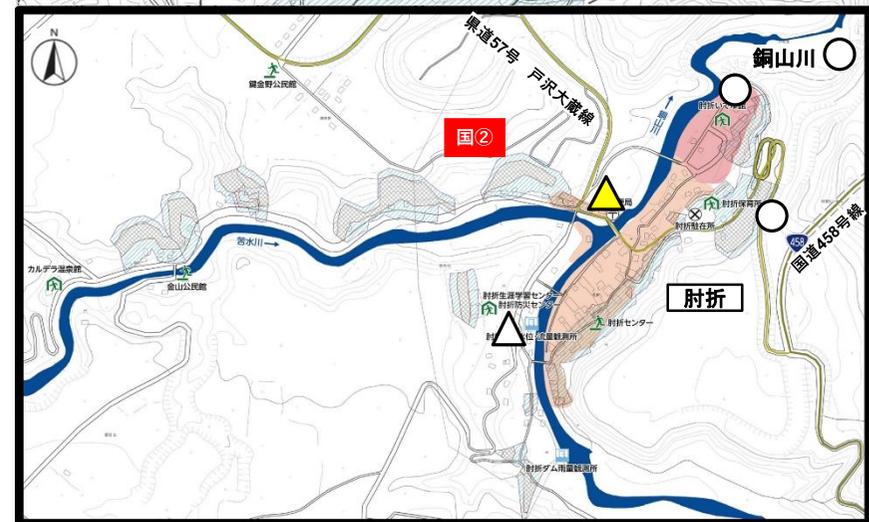
対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 令和2年7月豪雨浸水範囲
- 取組完了

- 国① 最上川 河道掘削
- 国② 銅山川流域直轄砂防事業
- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 柳瀬【地すべり】
- 県④ 塩【地すべり】
- 県⑤ 豊巻【地すべり】



土砂災害警戒区域

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)
急傾斜地の崩壊等、土砂災害が発生した場合に、住民の生命または身体に危険が生じるおそれのある区域。

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)
急傾斜地の崩壊等、土砂災害が発生した場合に、建築物に被害が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域。

山腹崩壊等危険区域(林野庁)
急傾斜地の崩壊等、土砂災害が発生した場合に公道等に被害が生じ、住民の生命または身体に危険が生じるおそれのある区域。

洪水浸水想定区域

最上川の洪水予報区域において、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水深を示しています。

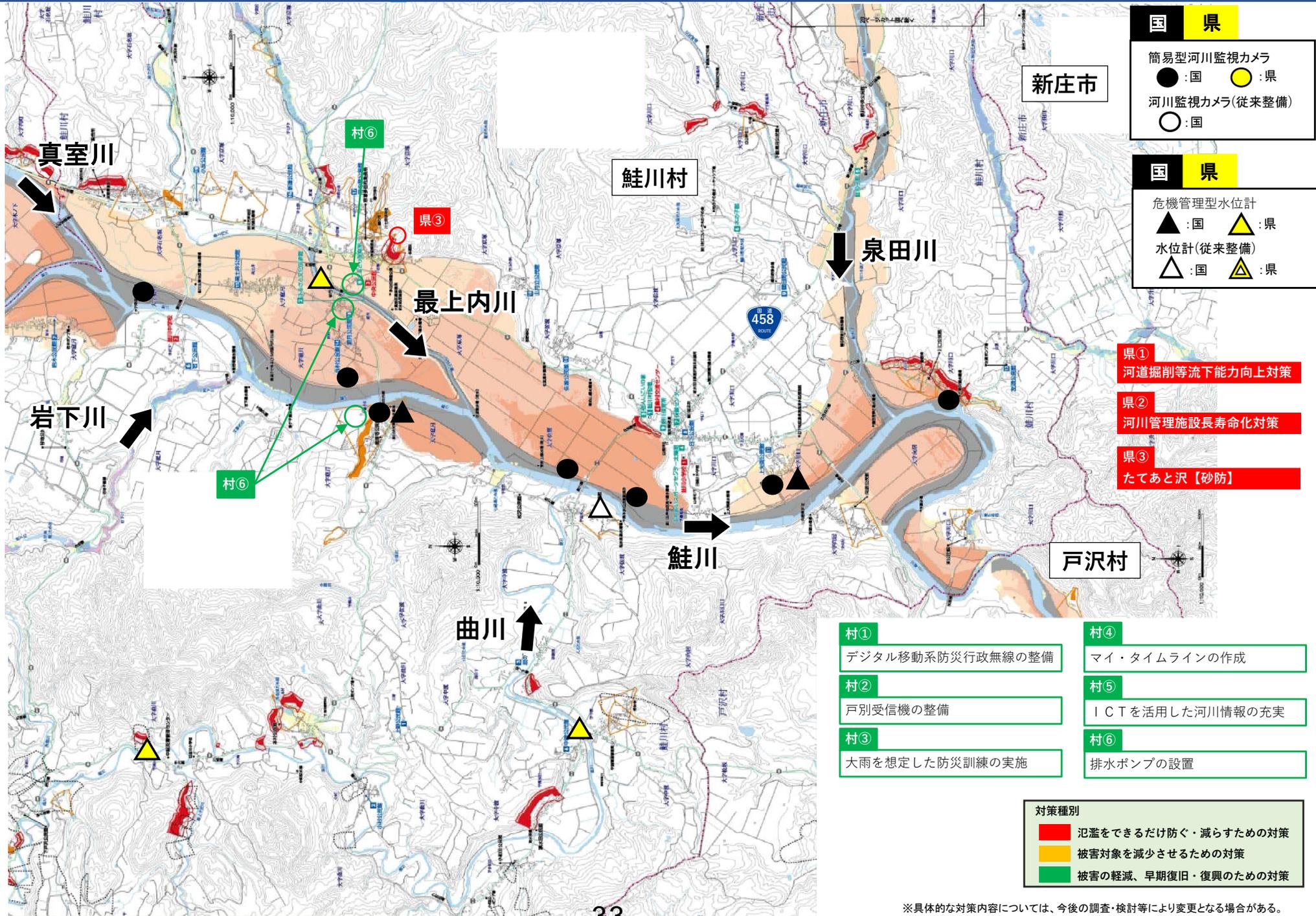
5.0m以上	5.0m
3.0m以上 ~5.0m未満	3.0m
0.5m以上 ~3.0m未満	0.5m
0.5m未満	0.5m

凡例

- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 村役場
- 駐在所
- 病院
- 福祉施設
- 公共機関
- 郵便局
- 観測所
- 家庭環境等はん濫想定区域(河岸浸食)
- 家庭環境等はん濫想定区域(扇状地)
- ため池

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【鮭川村】



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【戸沢村】

国		県	
●	○	▲	△
簡易型河川監視カメラ		危機管理型水位計	
河川監視カメラ(従来整備)		水位計(従来整備)	
○	○	▲	△
国		県	

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 令和2年7月豪雨浸水範囲
- 取組完了

村①
農業用水路等長寿命化・防災減災事業(ため池ハザードマップ作成)

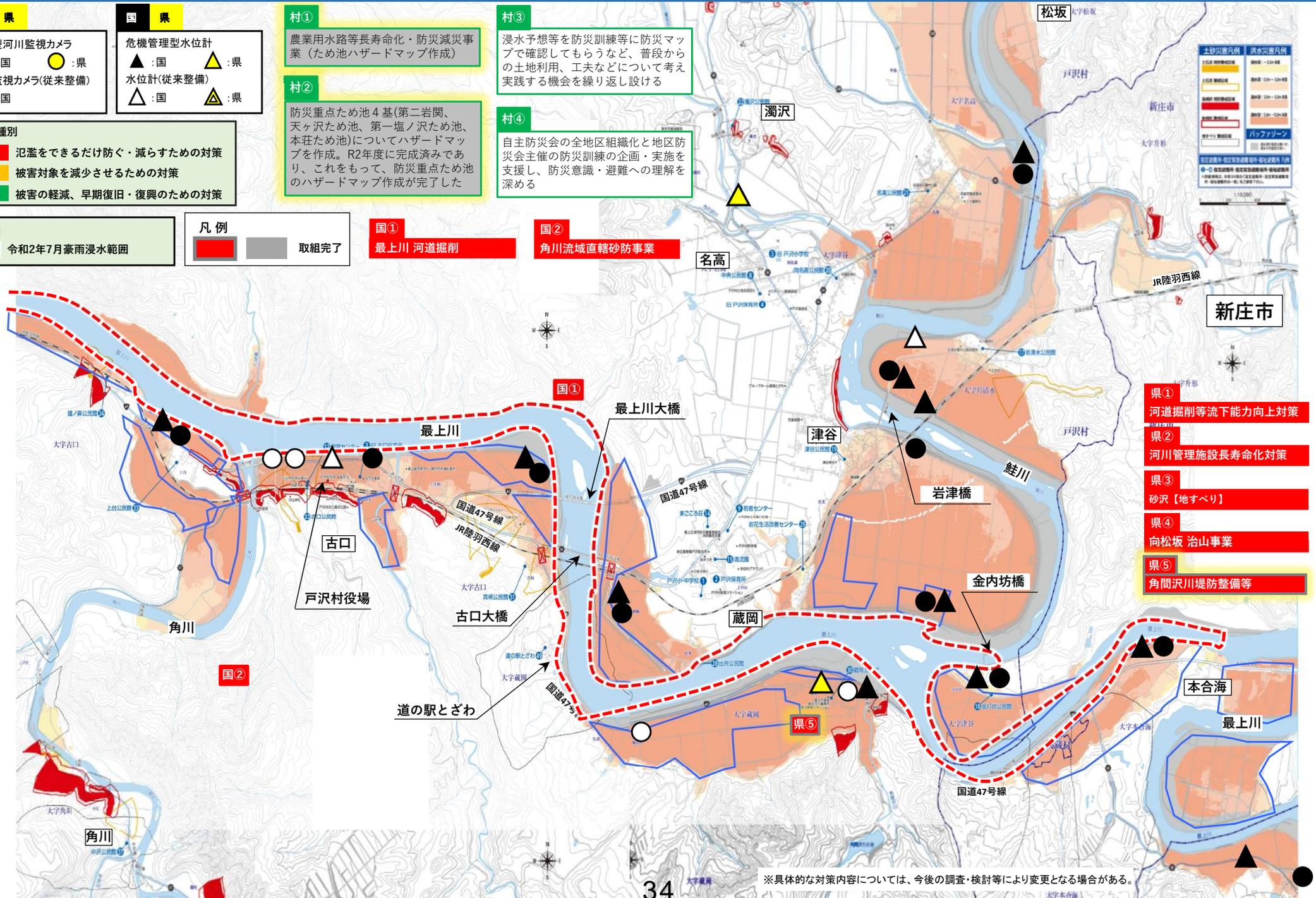
村②
防災重点ため池4基(第二岩間、天ヶ沢ため池、第一塩ノ沢ため池、本荘ため池)についてハザードマップを作成。R2年度に完成済みであり、これをもって、防災重点ため池のハザードマップ作成が完了した

村③
浸水予想等を防災訓練等に防災マップで確認してもらうなど、普段からの土地利用、工夫などについて考え実践する機会を繰り返し設ける

村④
自主防災会の全地区組織化と地区防災会主催の防災訓練の企画・実施を支援し、防災意識・避難への理解を深める

国① 最上川 河道掘削
国② 角川流域直轄砂防事業

土砂災害凡例		洪水災害凡例	
土砂災害特別警戒区域	警戒区域	浸水想定区域	浸水想定区域
土砂災害警戒区域	警戒区域	浸水想定区域	浸水想定区域
土砂災害警戒区域	警戒区域	浸水想定区域	浸水想定区域
土砂災害警戒区域	警戒区域	浸水想定区域	浸水想定区域
土砂災害警戒区域	警戒区域	浸水想定区域	浸水想定区域
土砂災害警戒区域	警戒区域	浸水想定区域	浸水想定区域



- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 砂沢【地すべり】
- 県④ 向松坂 治山事業
- 県⑤ 角間沢川堤防整備等

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【高島町】

国 県

簡易型河川監視カメラ
 ● : 国 ○ : 県
 河川監視カメラ(従来整備)
 ○ : 国

国 県

危機管理型水位計
 ▲ : 国 △ : 県
 水位計(従来整備)
 △ : 国 △ : 県

- 国①** 堤防強化
- 県①** 河道掘削等流下能力向上対策
- 県②** 河川管理施設長寿命化対策
- 県③** 屋代川 河道掘削等
- 県④** 和田川 河道掘削等
- 県⑤** 竹森沢【砂防】

- 町①** 準用河川、水路等の浚渫及び支障木伐採
- 町②** 降水期におけるため池の適切な水位調整
- 町③** 雨水排水計画の検討
- 町④** 多面的機能支払い交付金による田んぼダムの取り組み検討
- 町⑤** 調整池の整備



- 町⑥** 災害リスクを考慮した立地適正化計画(防災指針含む)の策定及び居住誘導区域の設定
- 町⑦** 内水ハザードマップの作成
- 町⑧** 防災マップにあらゆる災害リスクを表示
- 町⑨** 避難所までの避難経路の点検と整備
- 町⑩** 防災行政無線戸別受信機の無償貸与
- 町⑪** 一時避難施設の条件整備(ガス発電機貸与など)
- 町⑫** 水防団と自主防災組織の連携強化
- 町⑬** 出前講座による住民防災意識向上
- 町⑭** 浸水想定区域内の要配慮者施設の避難確保計画の作成支援
- 町⑮** 住民参加型の実践的な水防訓練(地区廻り開催)
- 町⑯** 住民参加型の実践的な総合防災訓練(地区廻り開催)
- 町⑰** 災害時情報伝達手段の多重化
- 町⑱** 動ける自主防災組織の育成
- 町⑲** 移動可能な排水ポンプの配備・充実
- 町⑳** 避難行動要支援者の個別避難計画の実効性確保
- 町㉑** 福祉避難所の確保

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 令和元年10月台風19号浸水範囲
- 令和4年8月出水浸水範囲

凡例

- 取組完了



凡例

土砂災害警戒区域

急傾斜 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	

河川 浸水深

5.0m~10.0m未満
3.0m~5.0m未満
0.5m~3.0m未満
~0.5m未満
バッファゾーン

ため池 浸水深

5.0m以上
2.0m~5.0m未満
1.0m~2.0m未満
0.5m~1.0m未満
~0.5m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫流	河岸侵食
-----	------

その他 凡例

- アンダーパス
- 災害注意エリア
- ① 指定緊急避難場所・指定避難所

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【小国町】

詳細図 拡大図

国 県

- 簡易型河川監視カメラ
- : 国 ● : 県
- 河川監視カメラ(従来整備)
- : 国

国 県

- 危機管理型水位計
- ▲ : 国 ▲ : 県
- 水位計(従来整備)
- △ : 国 △ : 県

- 対策種別
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

0m 1:9,000 270m 540m

凡例

土砂災害警戒区域

- 急傾斜地 特別警戒区域
- 急傾斜地 警戒区域
- 土石流 特別警戒区域
- 土石流 警戒区域
- 地すべり 警戒区域

河川 浸水深

- 10.0m～20.0m未満
- 5.0m～10.0m未満
- 3.0m～5.0m未満
- 0.5m～3.0m未満
- ～0.5m未満

ため池 浸水深

- 5.0m以上
- 2.0m～5.0m未満
- 1.0m～2.0m未満
- 0.5m～1.0m未満
- ～0.5m未満

家屋倒壊等氾濫想定区域

- 氾濫流
- 河岸侵食

避難所等の表記

- 1～7 指定避難所
- ①～③ 指定緊急避難場所

町①
ハザードマップの周知

町②
自主防災組織の組織化促進

町③
避難行動要支援者個別計画の策定

町④
マイ・タイムラインの普及促進

県①
河道掘削等流下能力向上対策

県②
河川管理施設長寿命化対策

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

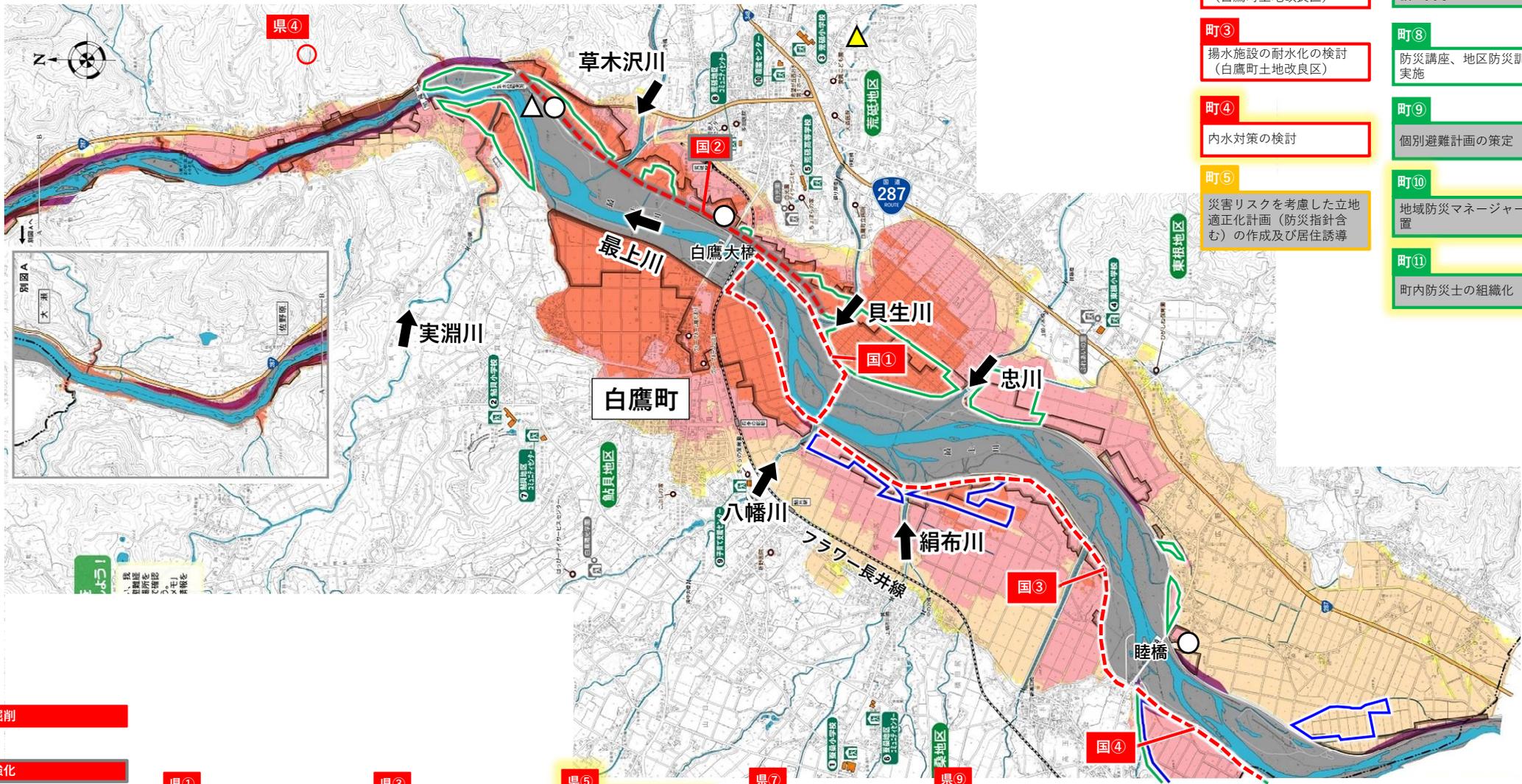
流域治水取組状況マップ【白鷹町】

国		県	
●	○	▲	△
河川監視カメラ(従来整備)	河川監視カメラ	水位計(従来整備)	危機管理型水位計

対策種別

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 被害対象を減少させるための対策
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

町① 下水道施設(処理場等)の耐水化の検討・計画・実施	町⑥ 防災情報受信設備の整備・活用
町② 排水施設の耐水化の検討(白鷹町土地改良区)	町⑦ 要配慮者世帯への戸別受信機の貸与
町③ 揚水施設の耐水化の検討(白鷹町土地改良区)	町⑧ 防災講座、地区防災訓練の実施
町④ 内水対策の検討	町⑨ 個別避難計画の策定
町⑤ 災害リスクを考慮した立地適正化計画(防災指針含む)の作成及び居住誘導	町⑩ 地域防災マネージャーの設置
	町⑪ 町内防災士の組織化



国① 河道掘削
国② 堤防強化
国③ 堤防強化
国④ 堤防整備

県① 河道掘削等流下能力向上対策
県② 河川管理施設長寿命化対策

県③ 大杉沢【砂防】
県④ 内倉【砂防】

県⑤ 実沢川【砂防】
県⑥ 黒木沢【砂防】

県⑦ 横田尻沢【砂防】
県⑧ 釜ノ沢【砂防】

県⑨ 岩屋沢 治山事業

凡例

- 取組完了

凡例

- 令和元年10月台風19号浸水範囲
- 令和4年8月出水浸水範囲

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【飯豊町】

国		県	
●	河川監視カメラ(従来整備)	▲	危機管理型水位計
○	河川監視カメラ(従来整備)	△	水位計(従来整備)
●	簡易型河川監視カメラ	▲	危機管理型水位計
○	河川監視カメラ(従来整備)	△	水位計(従来整備)

対策種別

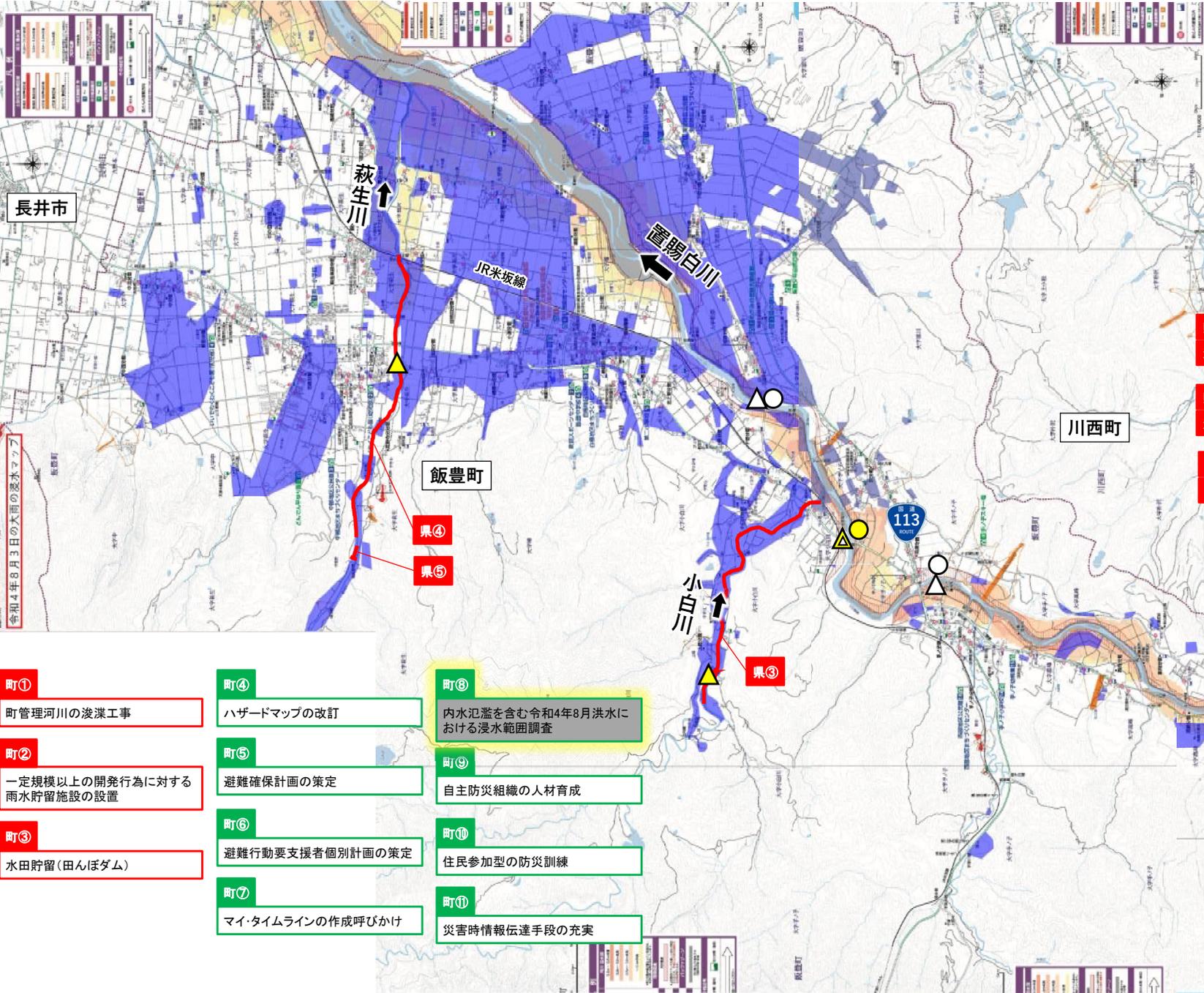
- 赤色: 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 黄色: 被害対象を減少させるための対策
- 緑色: 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例

- 灰色: 取組完了

県① 河道掘削等流下能力向上対策	県④ 萩生川災害復旧(河道整備)
県② 河川管理施設長寿命化対策	県⑤ 萩生川災害復旧(砂防)
県③ 小白川災害復旧(河道整備)	県⑥ 太伝沢地すべり防止事業(治山)

令和4年8月3日の大雨の浸水マップ



町① 町管理河川の浚渫工事	町④ ハザードマップの改訂	町⑧ 内水氾濫を含む令和4年8月洪水における浸水範囲調査
町② 一定規模以上の開発行為に対する雨水貯留施設の設置	町⑤ 避難確保計画の策定	町⑨ 自主防災組織の人材育成
町③ 水田貯留(田んぼダム)	町⑥ 避難行動要支援者個別計画の策定	町⑩ 住民参加型の防災訓練
	町⑦ マイ・タイムラインの作成呼びかけ	町⑪ 災害時情報伝達手段の充実

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【三川町】

- 対策種別**
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - 被害対象を減少させるための対策
 - 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 凡例**
- 令和2年7月豪雨浸水範囲

- 国 県**
- 簡易型河川監視カメラ
- : 国 ● : 県
- 河川監視カメラ(従来整備)
- : 国

- 国 県**
- 危機管理型水位計
- ▲ : 国 ▲ : 県
- 水位計(従来整備)
- △ : 国 △ : 県

町①

冠水発生箇所(町道側溝等)の測量調査及び対策の検討(雨水排水計画の策定)

町②

(仮称)雨水貯留施設整備支援事業の実施検討

町③

雨水幹線整備排水路(町管理)の修繕・改築

町④

排水機場の整備、維持管理及び修繕

町⑤

新たに公共施設を建設する場合は浸水深を考慮した施設とする

町⑥

土のうステーションの確保



- 大雨時浸水発生箇所
- 国① 赤川河道掘削
- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策

- 町⑦** 支流や内水も考慮したタイムラインの策定・検証
- 町⑧** ハザードマップの作成・周知
- 町⑨** 防災ガイドブックの作製及び全戸配布

- 町⑩** マイ・タイムラインの策定支援
- 町⑪** 自主防災組織の人材育成
- 町⑫** 自主防災組織が実施する防災訓練への支援

- 町⑬** 非常用持ち出しの全戸配布
- 町⑭** 福祉施設の避難確保計画作成の促進
- 町⑮** 福祉施設が実施する防災訓練への支援

- 町⑯** 災害を想定した防災訓練実施
- 町⑰** 雨水排水ポンプ車の導入検討

地図の見方

家屋倒壊等氾濫想定区域

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 5.0~10.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

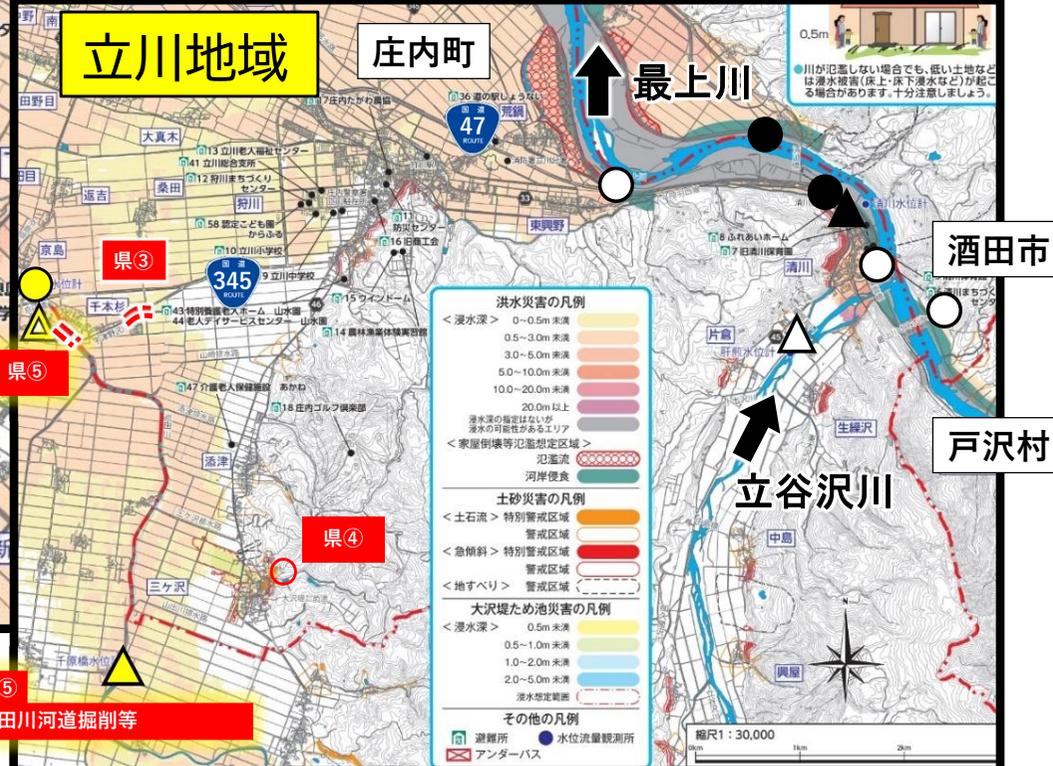
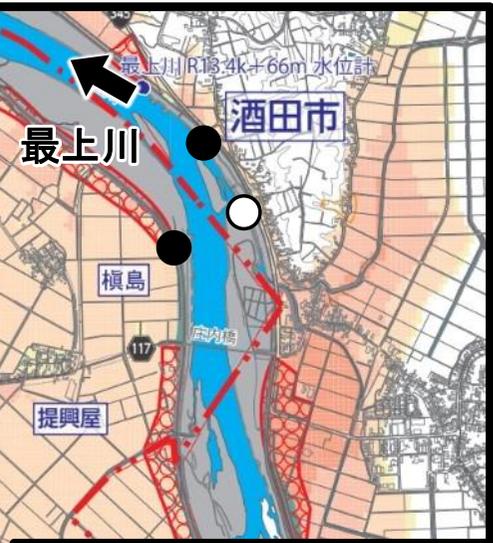
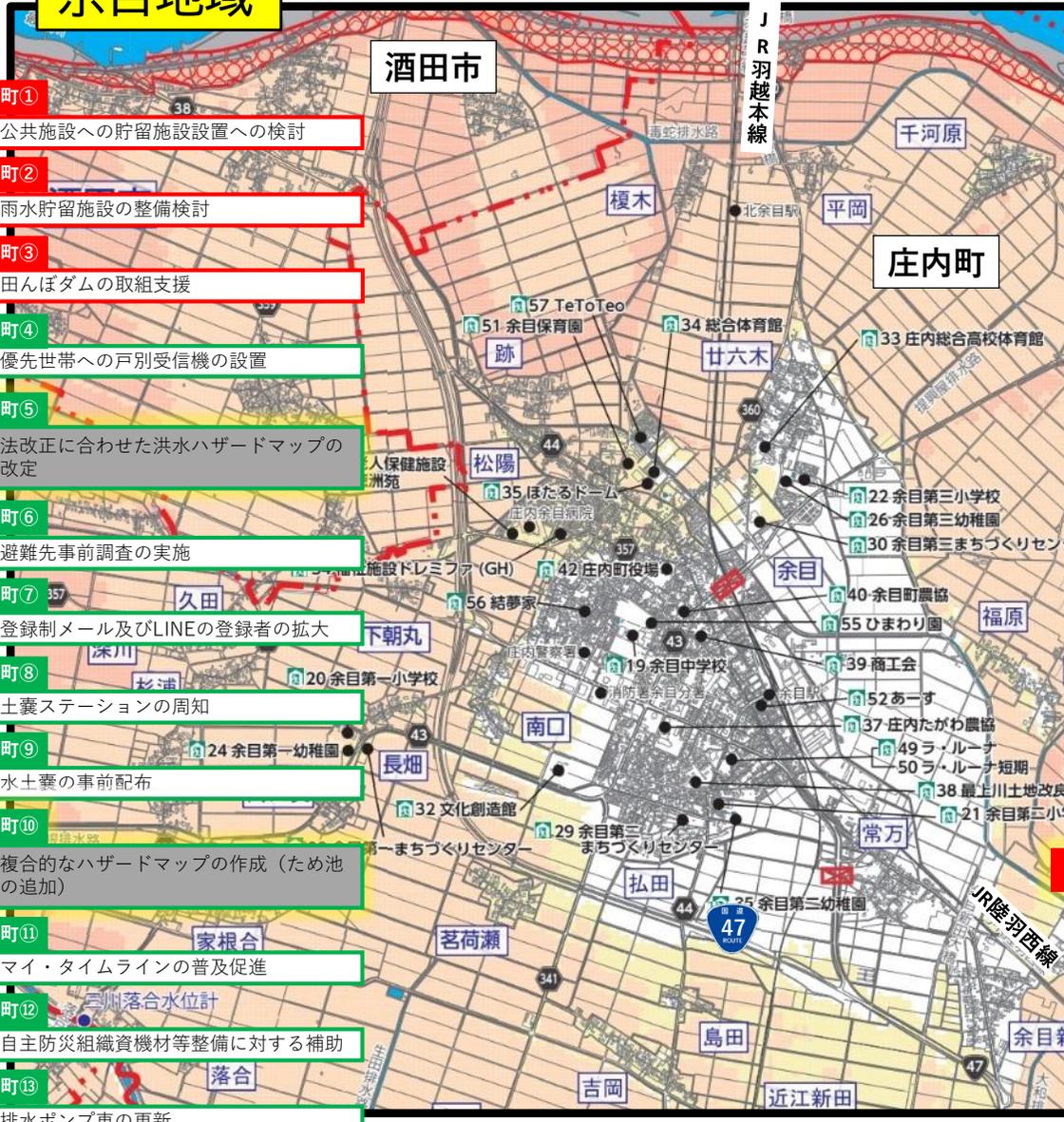
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

町民を水害から守るための 最上川(庄内町) 流域治水

余目地域

- 町① 公共施設への貯留施設設置への検討
- 町② 雨水貯留施設の整備検討
- 町③ 田んぼダムの取組支援
- 町④ 優先世帯への戸別受信機の設置
- 町⑤ 法改正に合わせた洪水ハザードマップの改定
- 町⑥ 避難先事前調査の実施
- 町⑦ 登録制メール及びLINEの登録者の拡大
- 町⑧ 土壌ステーションの周知
- 町⑨ 水士嚢の事前配布
- 町⑩ 複合的なハザードマップの作成(ため池の追加)
- 町⑪ マイ・タイムラインの普及促進
- 町⑫ 自主防災組織資機材等整備に対する補助
- 町⑬ 排水ポンプ車の更新

- 県① 河道掘削等流下能力向上対策
- 県② 河川管理施設長寿命化対策
- 県③ 宇津野沢川河道掘削等
- 県④ 牛沢【砂防】
- 県⑤ 京田川河道掘削等



対策種別
■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
■ 被害対象を減少させるための対策
■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

国	県
●	●
○	○

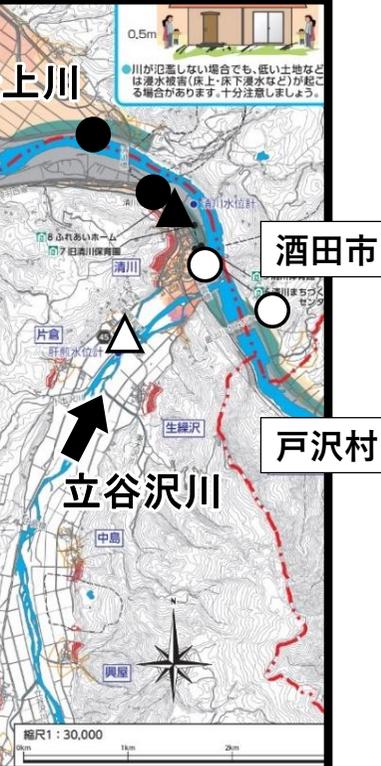
簡易型河川監視カメラ
● : 国 ● : 県
河川監視カメラ(従来整備)
○ : 国 ○ : 県

国	県
▲	▲
△	△

危機管理型水位計
▲ : 国 ▲ : 県
水位計(従来整備)
△ : 国 △ : 県

凡例
■ 取組完了

洪水災害の凡例	
< 浸水深 >	0-0.5m 未満
	0.5-3.0m 未満
	3.0-5.0m 未満
	5.0-10.0m 未満
	10.0-20.0m 未満
	20.0m 以上
	浸水深の指定がないが、浸水の可能性があるエリア
< 家屋倒壊等氾濫想定区域 >	河床侵食
	河床侵食
土砂災害の凡例	
< 土石流 >	特別警戒区域
	警戒区域
< 急傾斜 >	特別警戒区域
	警戒区域
< 地すべり >	警戒区域
大沢堤ため池災害の凡例	
< 浸水深 >	0.5m 未満
	0.5-1.0m 未満
	1.0-2.0m 未満
	2.0-5.0m 未満
	浸水深未定
その他の凡例	
●	避難所
●	水位流量観測所
■	アンダーパス



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

流域治水取組状況マップ【遊佐町】

町①

河川支障木の撤去、河川内草刈りの実施

町②

広域避難時の具体的避難場所、避難受入人数の設定

町③

広域避難についての町民への周知

町④

防災情報発信の多重化

町⑤

個別避難計画の作成及び訓練

町⑥

各種訓練の実施

県①

河道掘削等流下能力向上対策

県②

河川管理施設長寿命化対策

県③

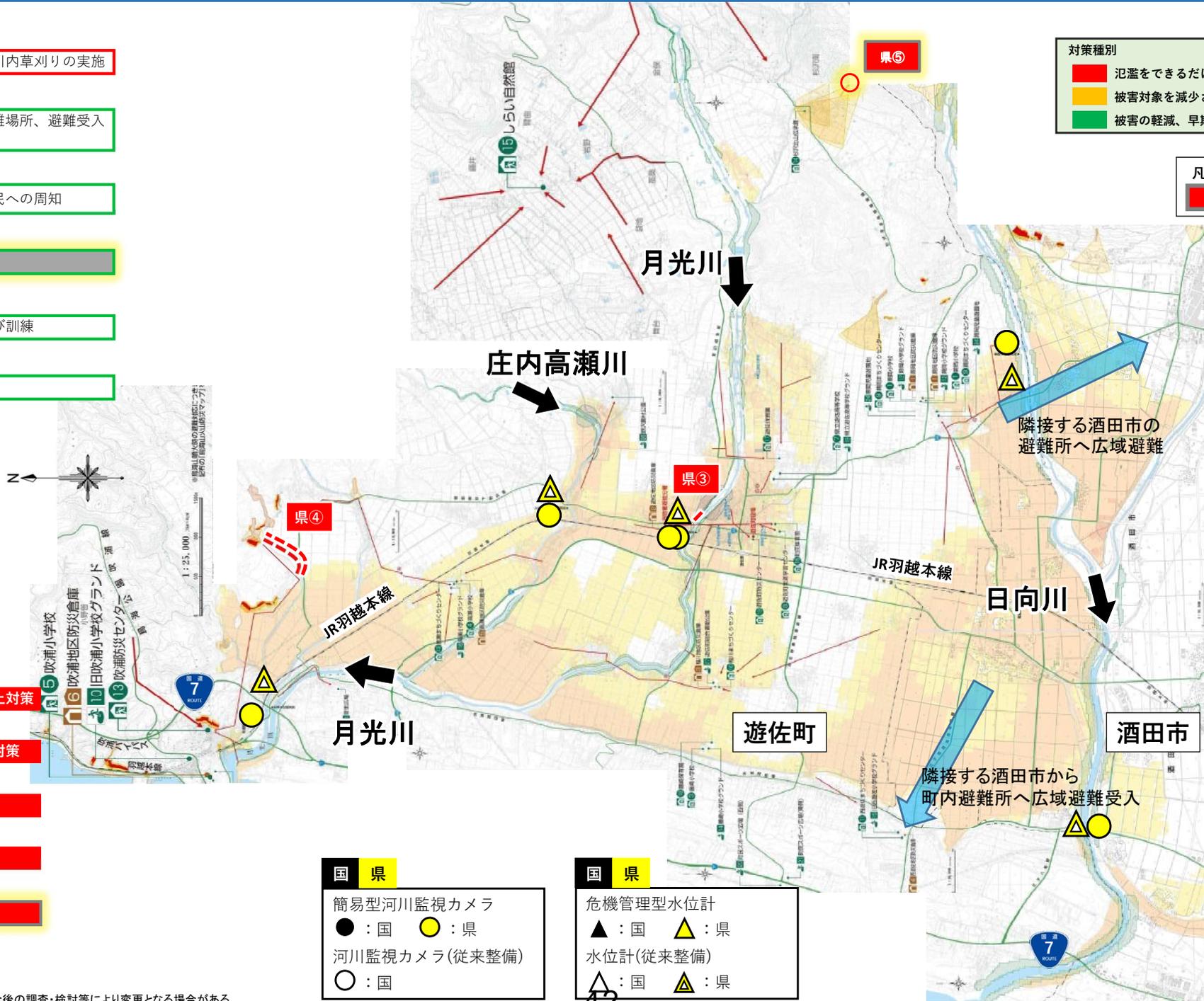
月光川河道掘削等

県④

滝淵川河道拡幅等

県⑤

フクベラソ【砂防】



対策種別	
■	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
■	被害対象を減少させるための対策
■	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

凡例	
■	取組完了
■	取組完了

国 県	
●	簡易型河川監視カメラ
● (黒)	: 国
● (黄)	: 県
○	河川監視カメラ(従来整備)
○ (黒)	: 国

国 県	
▲	危機管理型水位計
▲ (黒)	: 国
▲ (黄)	: 県
△	水位計(従来整備)
△ (黒)	: 国
△ (黄)	: 県

隣接する酒田市の避難所へ広域避難

隣接する酒田市から町内避難所へ広域避難受入

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。